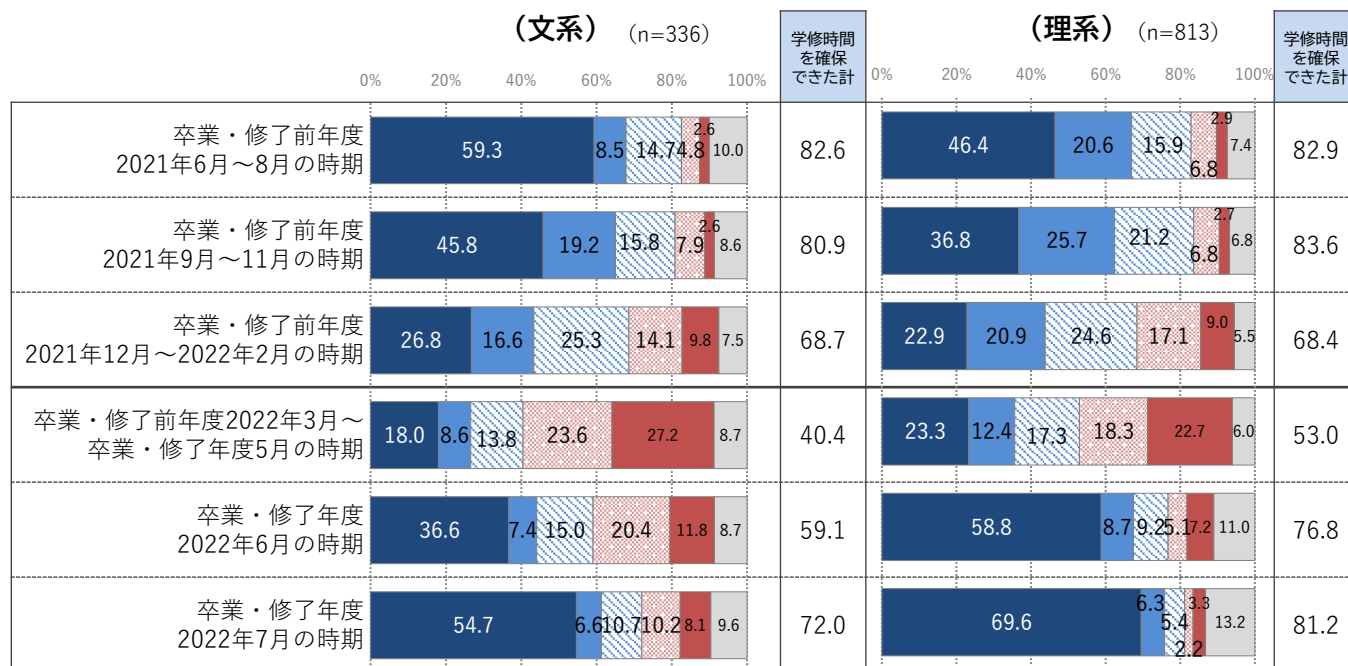


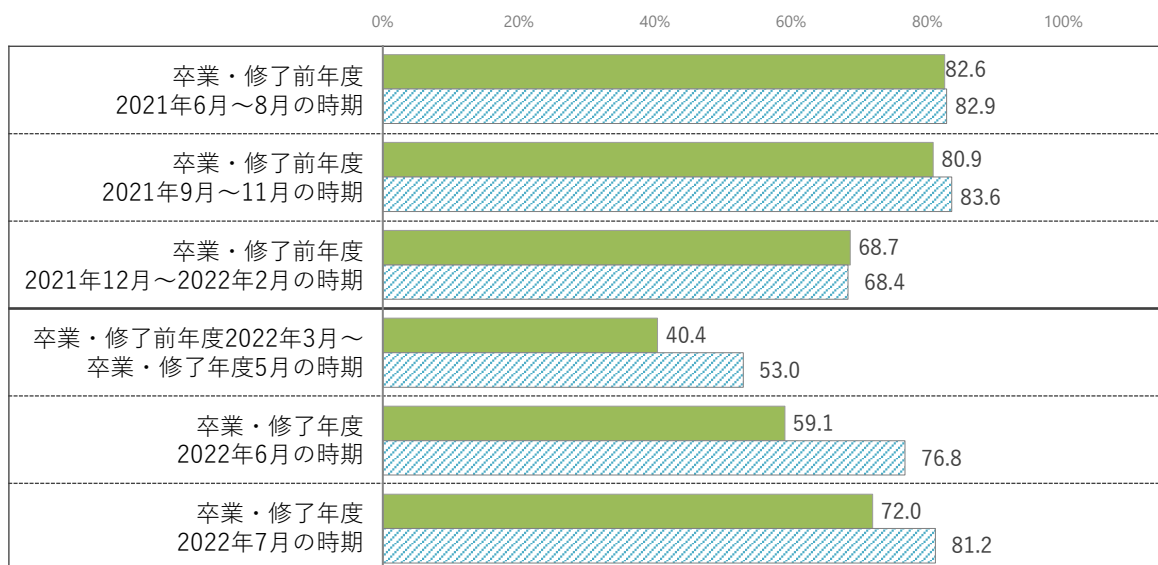
①文系・理系別の就職活動と学修時間確保の状況

大学院2年生



- 就職活動の影響をほとんど受けることなく十分学修時間を確保できた
- 就職活動に少し時間を割くことがあったが、必要な学修時間は確保できた
- 就職活動に時間を割くことがあったが、一定の学修時間は確保できた
- 就職活動に時間を取られ、あまり学修時間が確保できなかった
- 就職活動によりほとんど学修時間の確保ができなかった
- 就職活動に時間を取られたが、学修時間への影響はなかった

(文系・理系別比較)



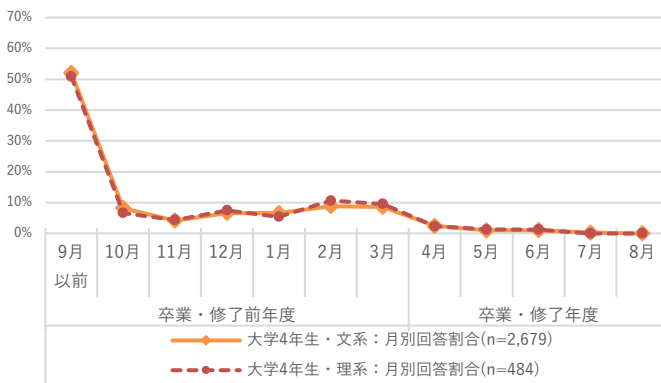
■ 大学院2年生・文系(n=336)
■ 大学院2年生・理系(n=813)

②文系・理系別の業界や企業に関する分析を開始した時期

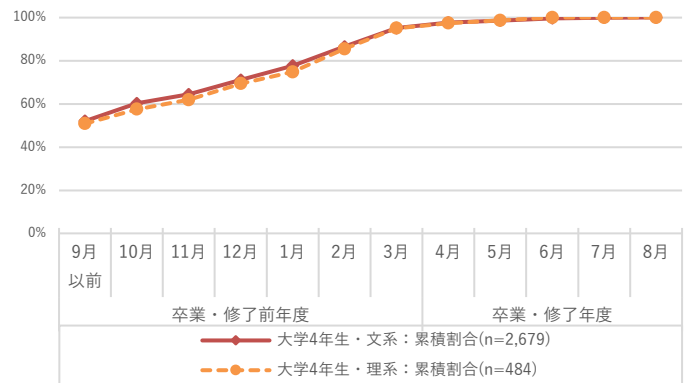
文系・理系別に、業界や企業に関する分析を開始した時期を集計すると、大学4年生は文系・理系で概ね同様の結果となっている。大学院2年生では、理系の学生の方が業界や企業の分析を開始する時期は早くなっている。

大学4年生

月別回答割合

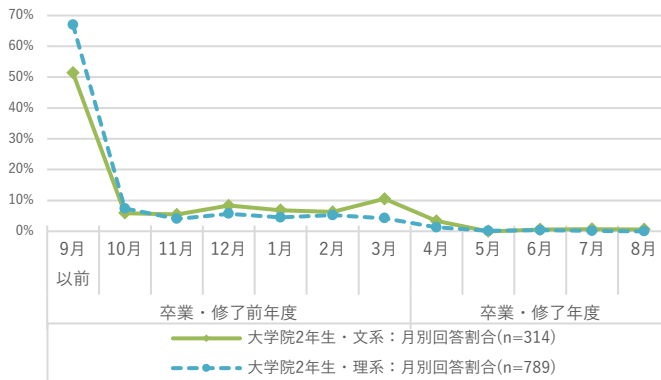


累計割合

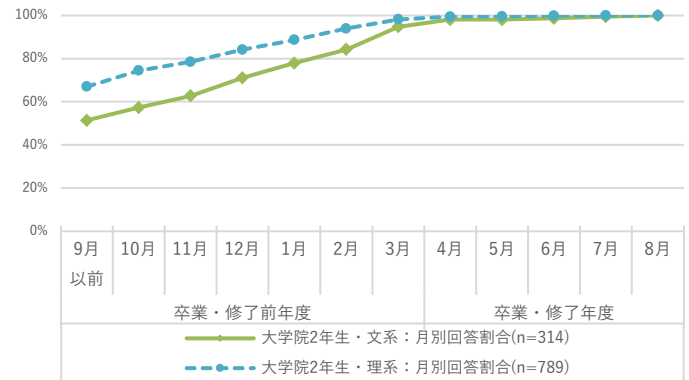


大学院2年生

月別回答割合



累計割合



③文系・理系別の企業説明会やセミナー等の参加状況

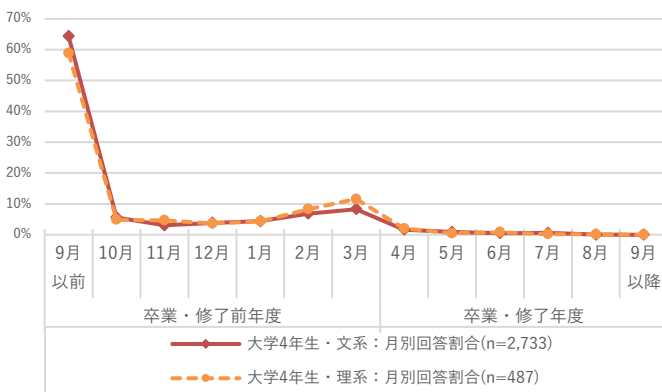
文系・理系別に、企業説明会やセミナー等の参加状況について集計すると、大学4年生では、「最初に参加した時期」は文系の学生の方が早期の回答割合が若干高く、「参加のピーク」は文系・理系で概ね同様となっている。「最後に参加した時期」は、卒業前年度3月までは文系・理系で概ね同様だが、4月以降は理系の学生の方が早期の回答割合が若干高くなっている。

※企業説明会やセミナー等に「特段参加しなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

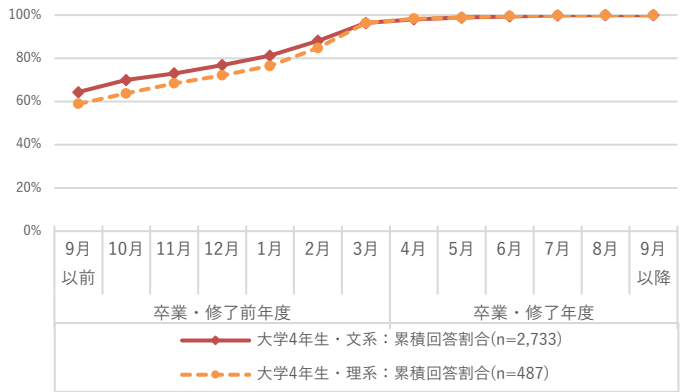
大学4年生

最初に参加した時期

月別回答割合

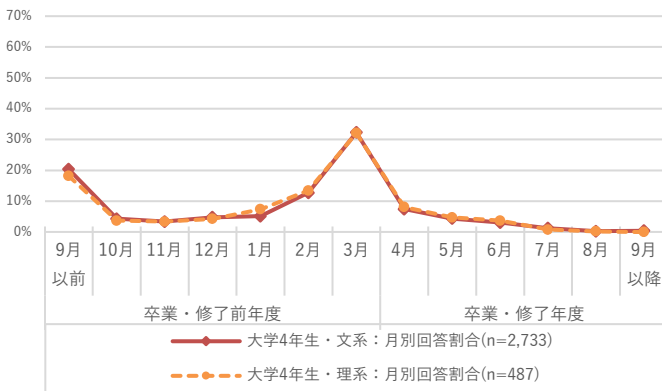


累計割合

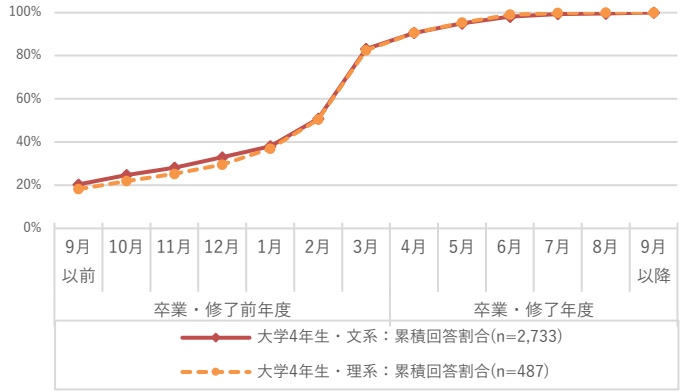


参加のピーク

月別回答割合

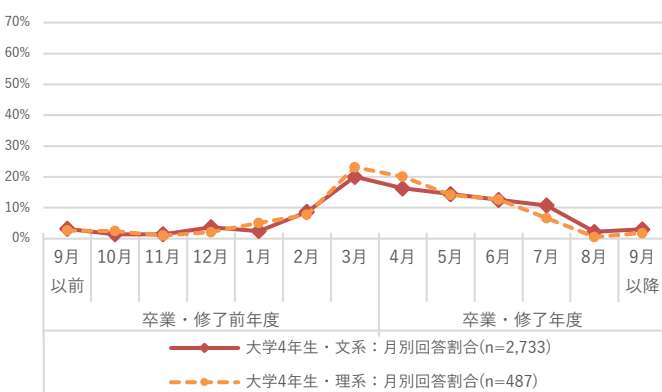


累計割合

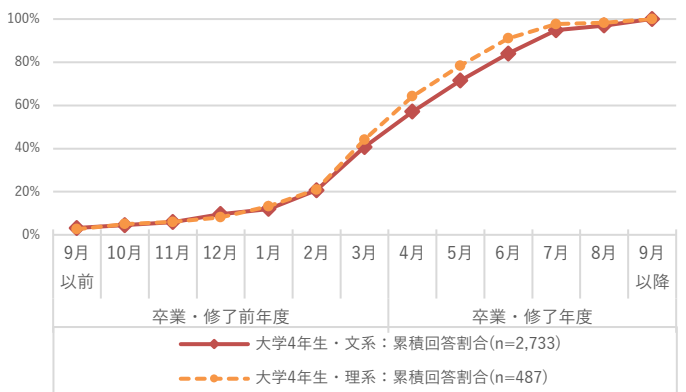


最後に参加した時期

月別回答割合

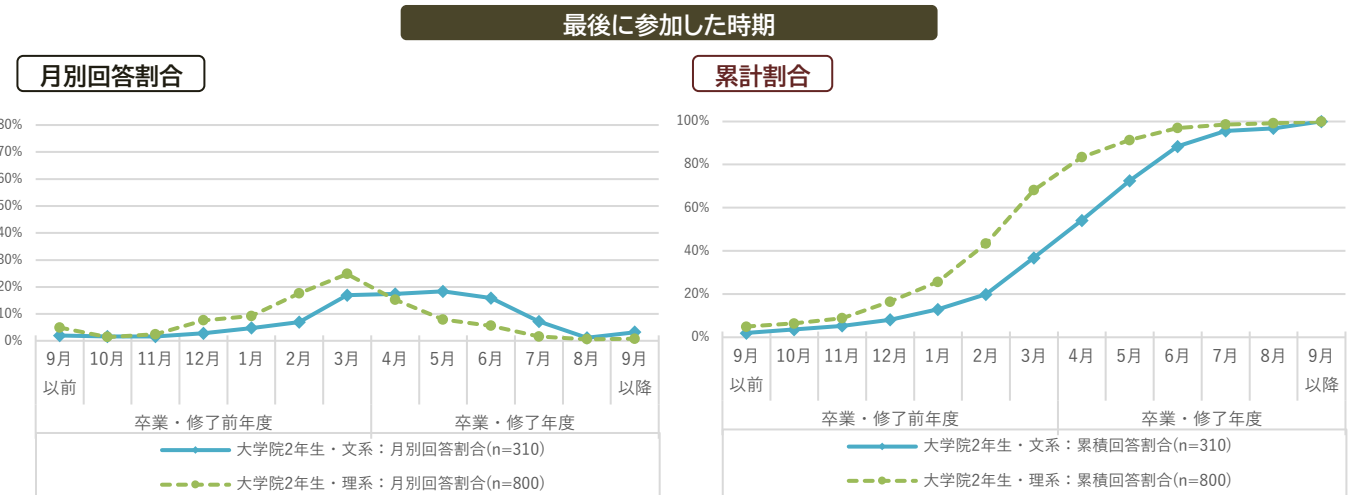
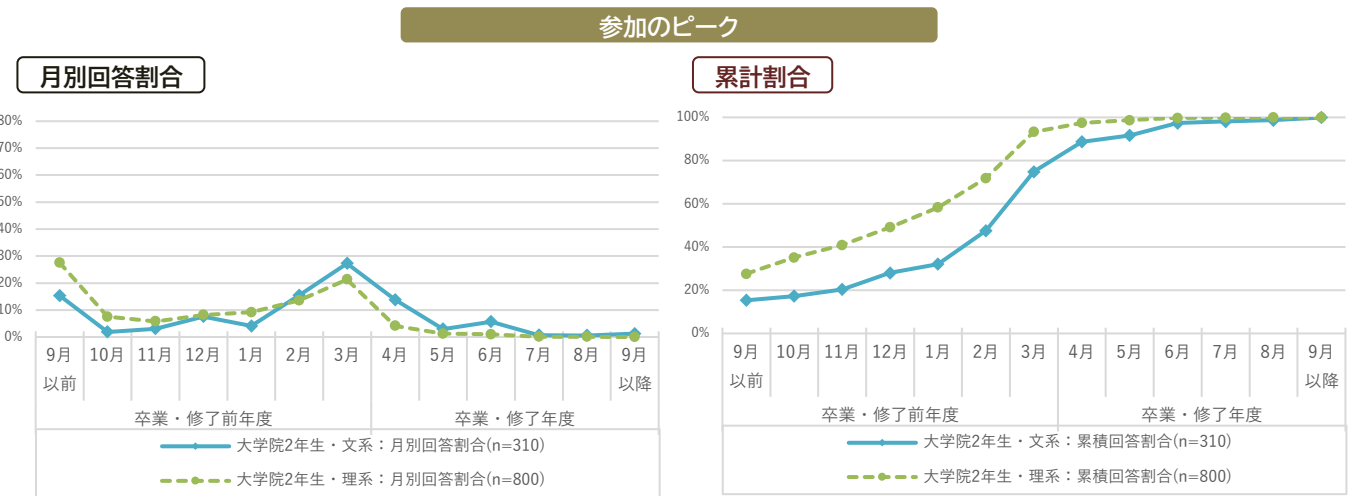
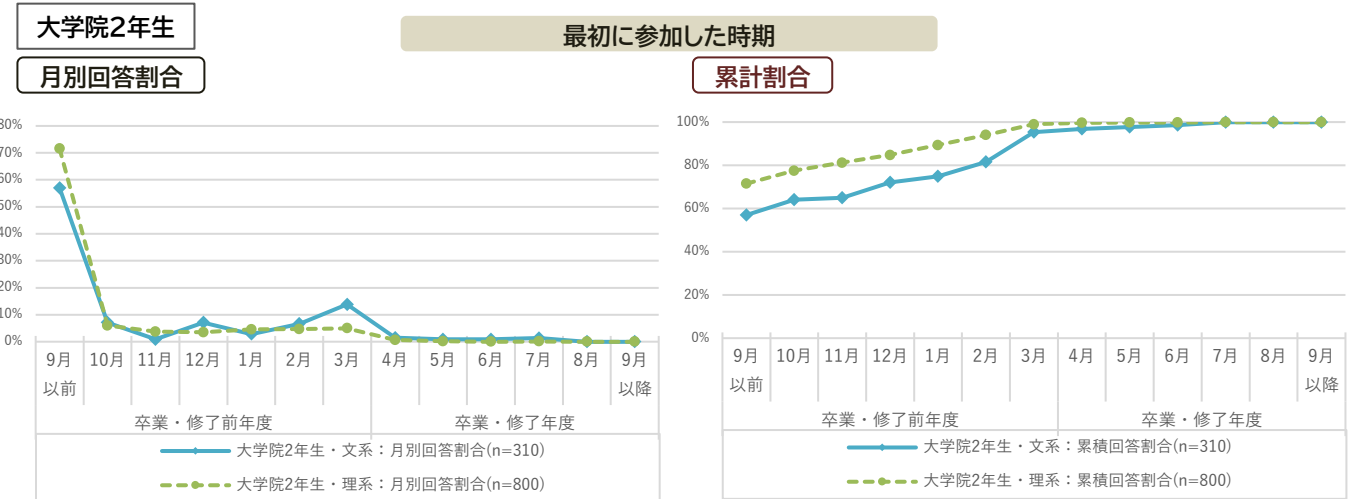


累計割合



③文系・理系別の企業説明会やセミナー等の参加状況

大学院2年生では、「最初に参加した時期」、「参加のピーク」、「最後に参加した時期」いずれについても理系の学生の方が早期の回答割合が高くなっている。



④文系・理系別のエントリーシートの提出状況

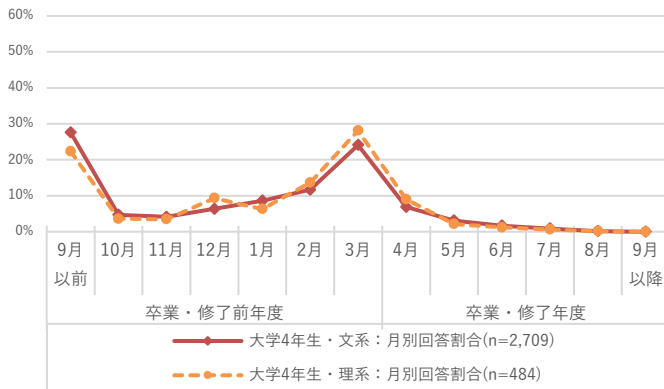
文系・理系別に、エントリーシートの提出状況について集計すると、大学4年生では、「最初に提出した時期」は文系の学生の方が早期の回答割合が若干高く、「提出のピーク」は文系・理系で概ね同様となっている。「最後に提出した時期」については、理系の学生の方が早期の回答割合が若干高くなっている。

※エントリーシートの提出を「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

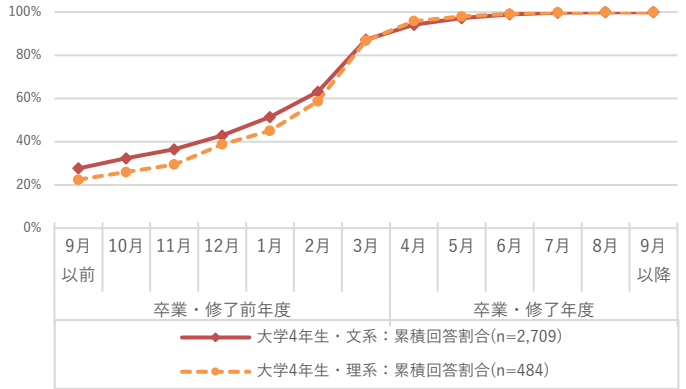
大学4年生

最初に提出した時期

月別回答割合

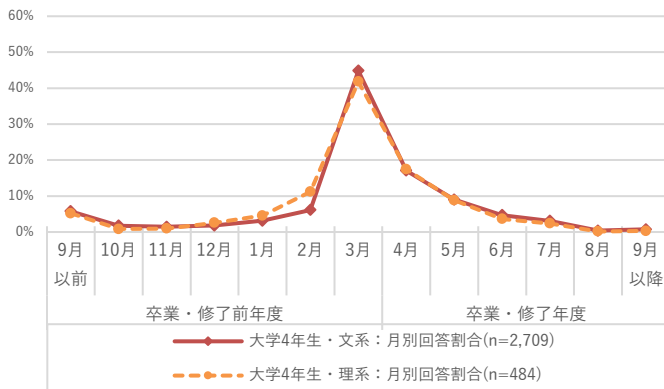


累計割合

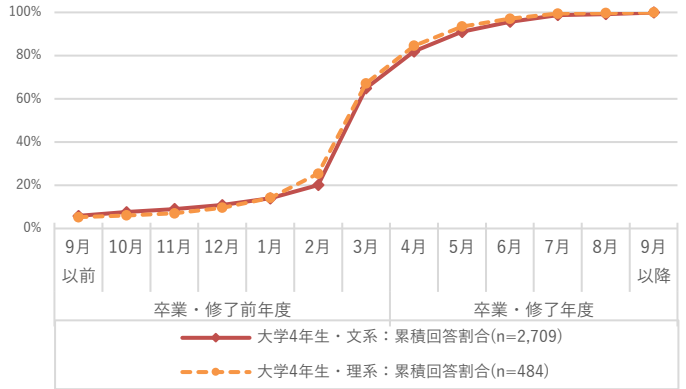


提出のピーク

月別回答割合

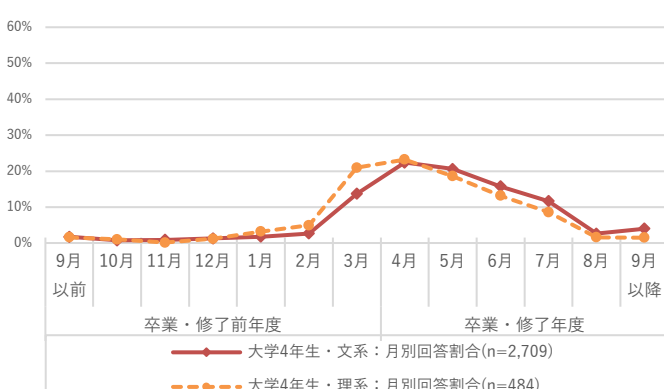


累計割合

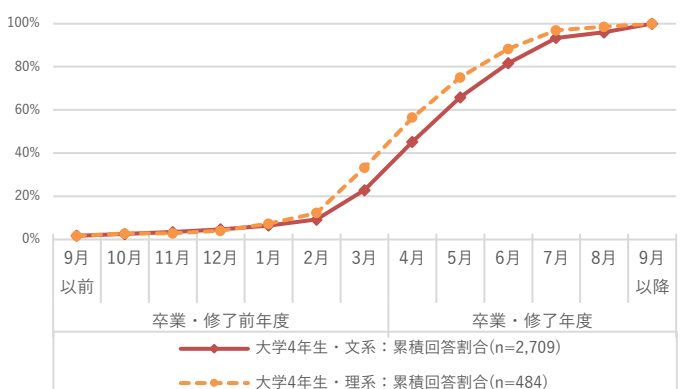


最後に提出した時期

月別回答割合



累計割合



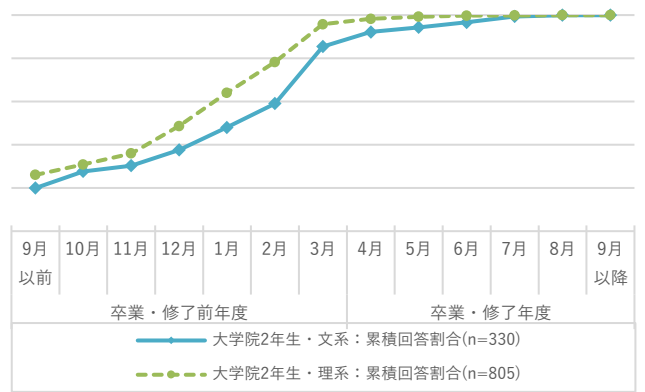
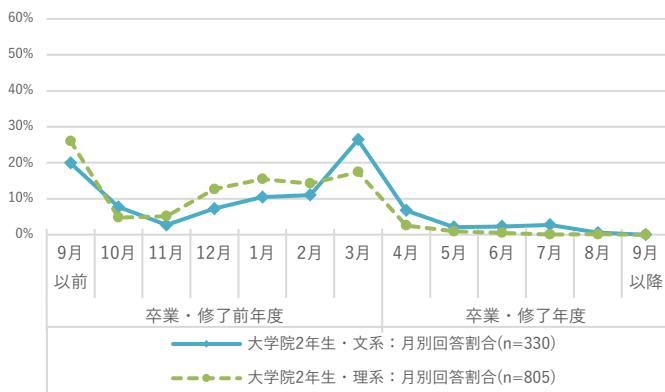
④文系・理系別のエントリーシートの提出状況

大学院2年生では、「最初に提出した時期」、「提出のピーク」、「最後に提出した時期」いずれも理系の学生の方が早期の回答割合が高くなっている。

大学院2年生
月別回答割合

最初に提出した時期

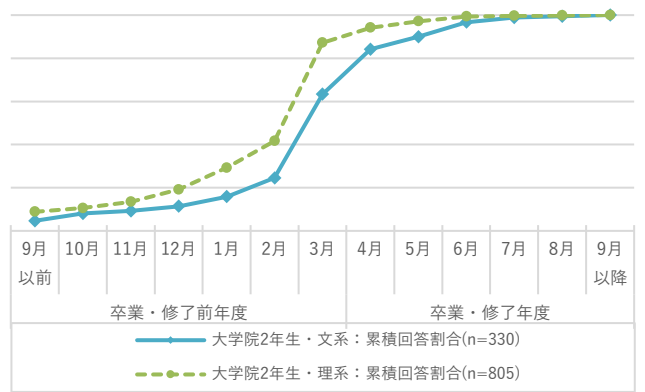
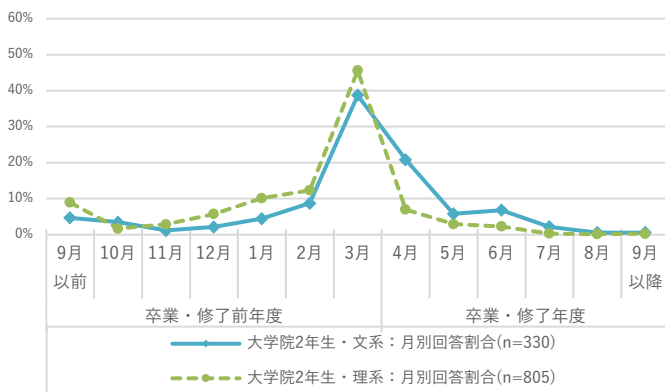
累計割合



提出のピーク

月別回答割合

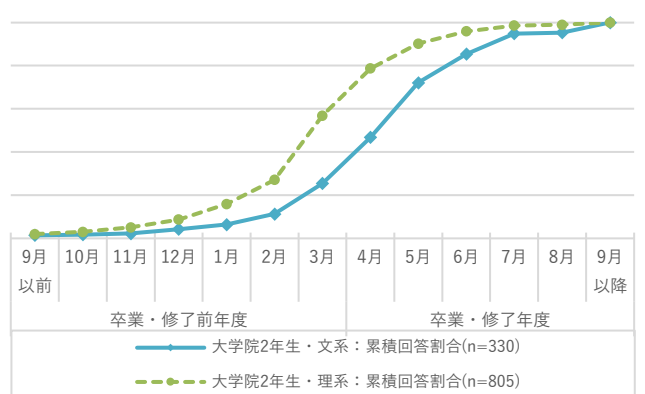
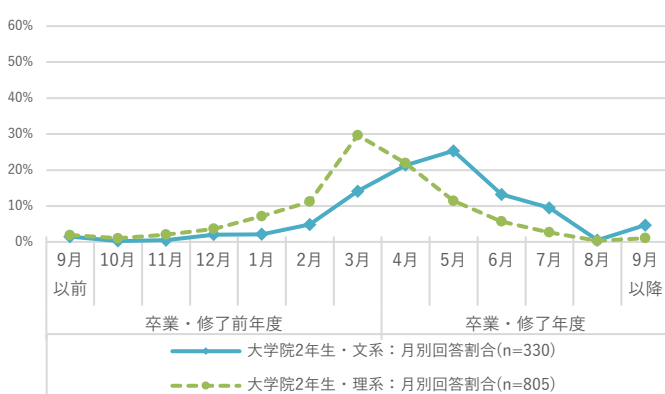
累計割合



最後に提出した時期

月別回答割合

累計割合



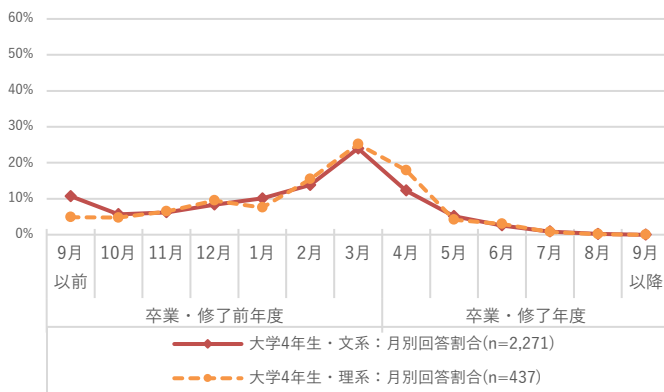
⑤文系・理系別の採用面接の実施状況

文系・理系別に、採用面接の実施状況について集計すると※1、大学4年生では、「最初に受けた採用面接の時期」は文系の学生の方が早期の回答割合が若干高くなっているが、「採用面接のピーク」「最後に受けた採用面接の時期」は理系の学生の方が早期の回答割合が若干高い時期が見られる。

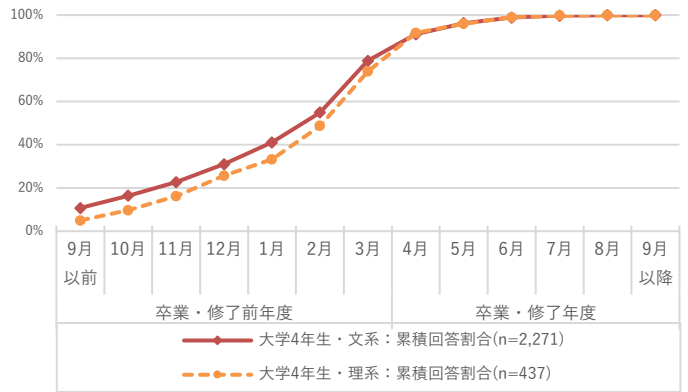
大学4年生

最初に受けた採用面接の時期

月別回答割合

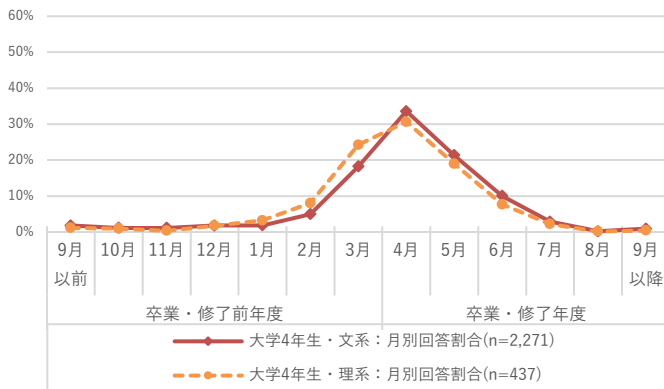


累計割合

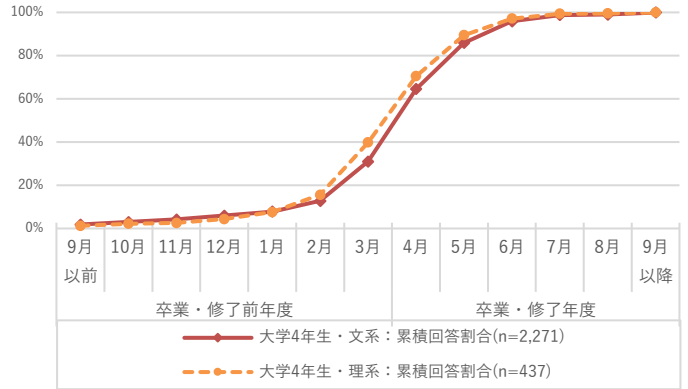


採用面接のピーク

月別回答割合

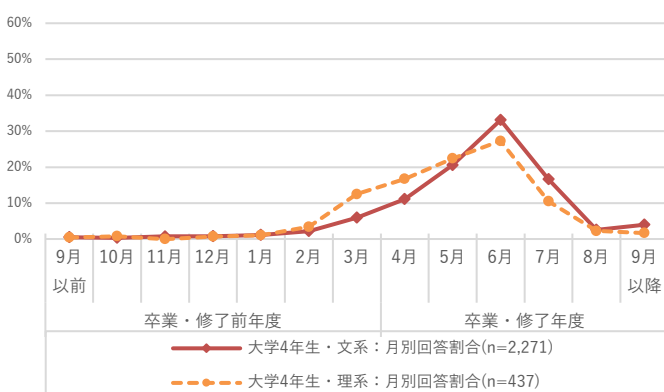


累計割合

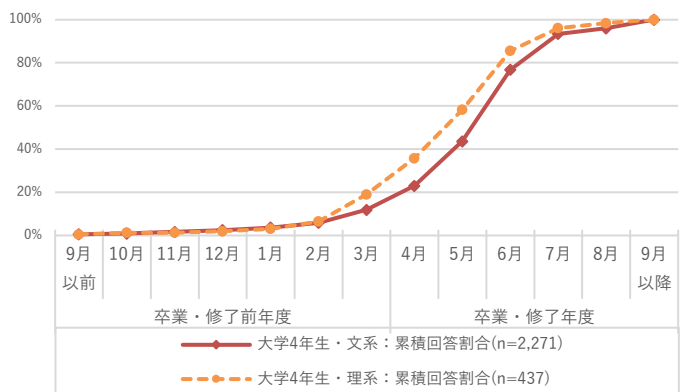


最後に受けた採用面接の時期

月別回答割合



累計割合

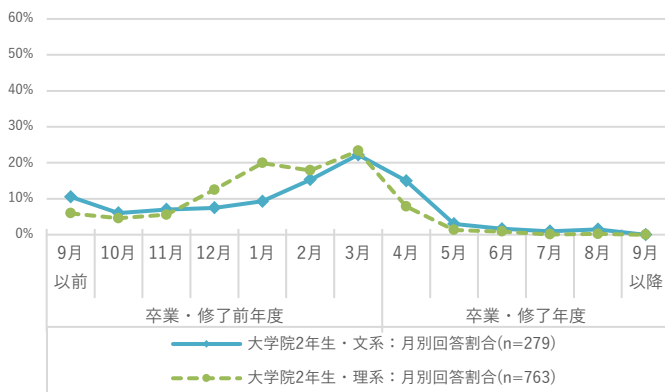


※1：公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点で採用の面接等が行われていないと想定されたことから、ここでは集計の対象外とした。また、その上で、採用面接について「特段受けなかった」と回答した者は集計の対象外とした。

⑤文系・理系別の採用面接の実施状況

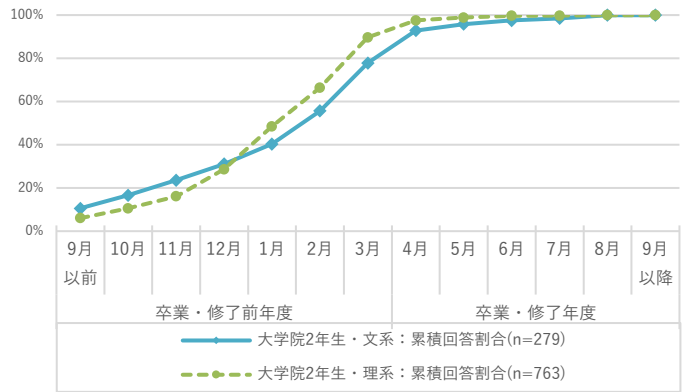
大学院2年生では、「最初に受けた採用面接の時期」、「採用面接のピーク」、「最後に受けた採用面接の時期」について、いずれも1月以降の時期において、理系の学生の方がより早期の回答割合が高くなっている。

大学院2年生
月別回答割合



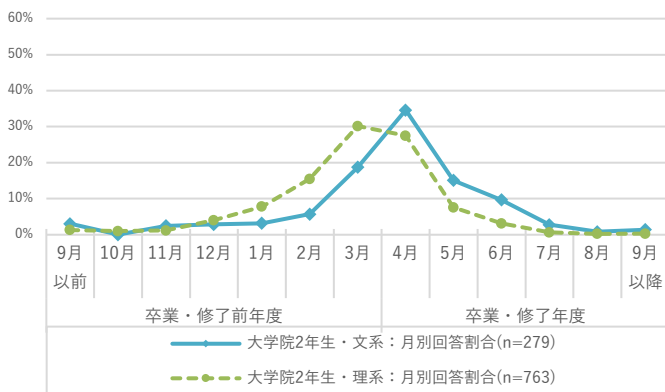
最初に受けた採用面接の時期

累計割合

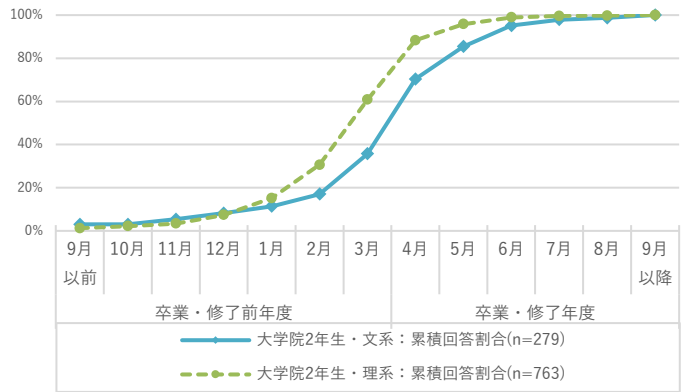


採用面接のピーク

月別回答割合

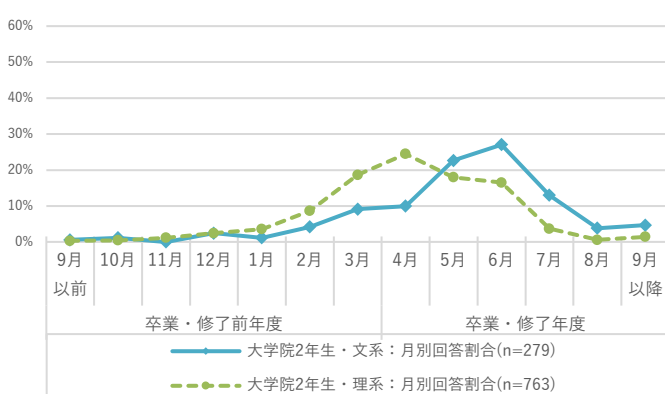


累計割合

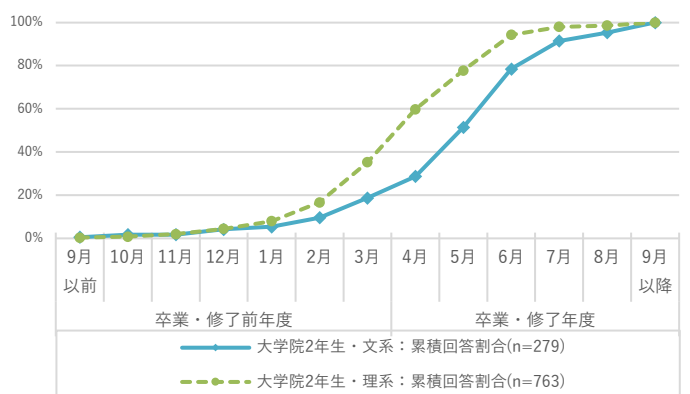


最後に受けた採用面接の時期

月別回答割合



累計割合



⑥文系・理系別の内々定を受けた時期

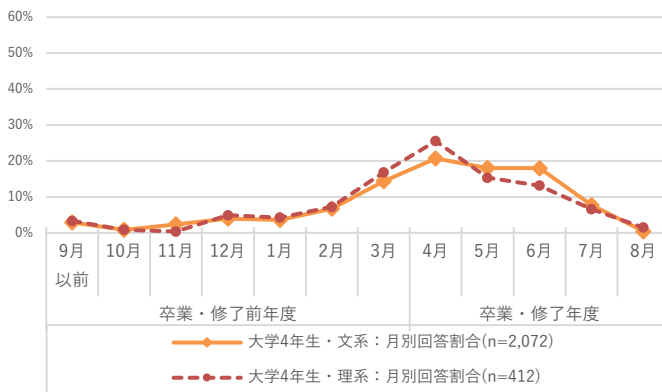
文系・理系別に、最初の内々定を受けた時期について集計すると※1、大学4年生では、文系、理系ともに卒業終了年度の4月の割合が最も高くなっている。

大学院2年生では、文系の学生は修了年度の5月、理系の学生は修了前年度の3月の回答割合が最も高くなっている。

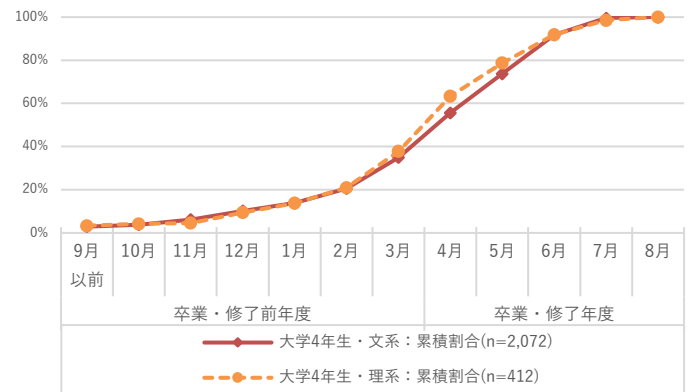
大学4年生

最初に内々定を受けた時期

月別回答割合

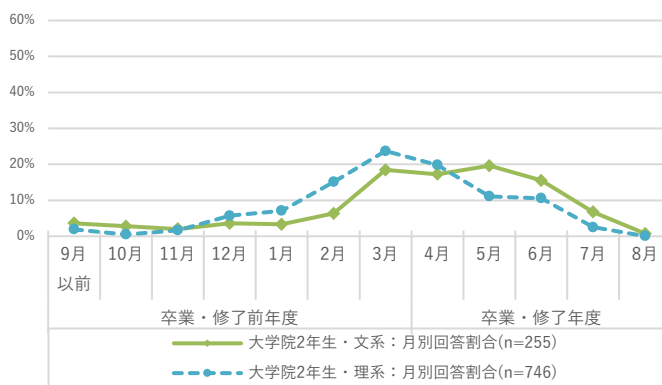


累計割合

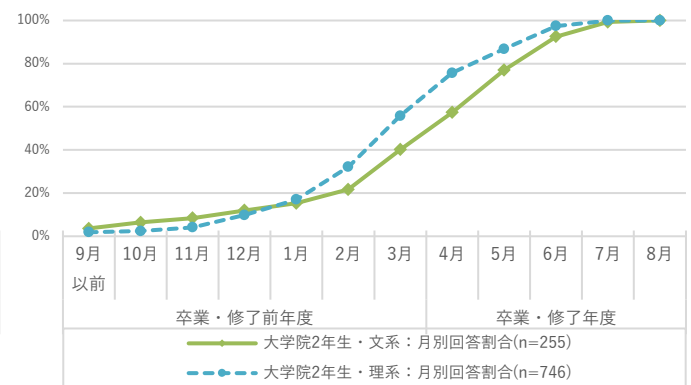


大学院2年生

月別回答割合



累計割合



※1：1社から内々定を受けた者はその時期について、複数社から内々定を受けた者は最初に内々定を受けた時期について集計した。
 なお、ここでの集計でも、公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。また、内々定を受けていないと回答した者は集計の対象外としている。

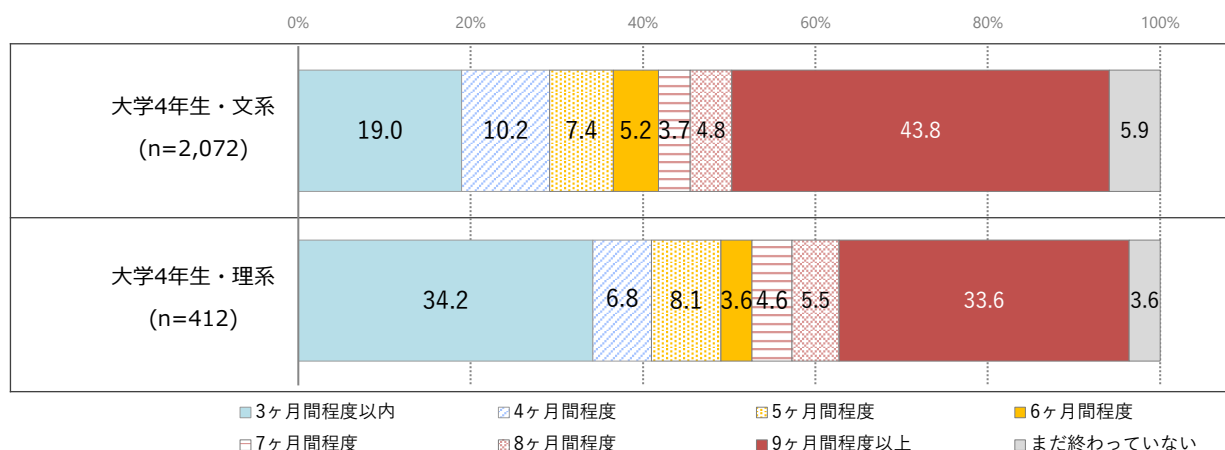
⑦就職活動の始まりから終わりまでの期間

文系・理系別に、「就職活動が始まったと考える時期」から「就職活動が終わったと考える時期」までの期間※1を集計すると、特に大学4年生に関して、理系の学生の方がより短い期間の割合が高くなっている。

大学院2年生については、理系の学生は「まだ終わっていない」の回答割合は比較的低いものの、「9ヶ月間程度以上」の割合は高く、一方で、「3ヶ月間程度以内」の割合が約2割いることから、短期間で終了する人と長期間に渡る人とで二分化する傾向が見られる。

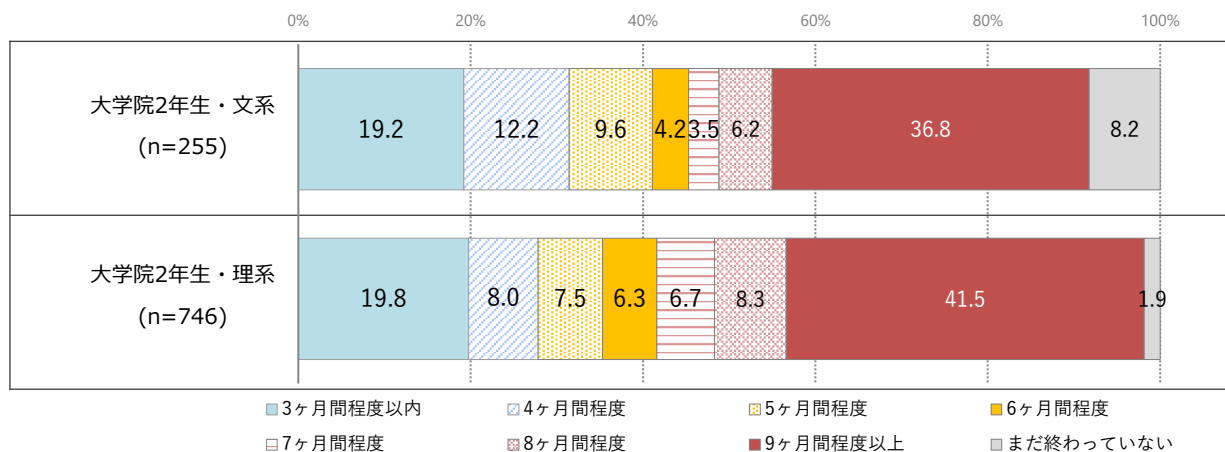
大学4年生

※公務員・教職員志望者除く



大学院2年生

※公務員・教職員志望者除く



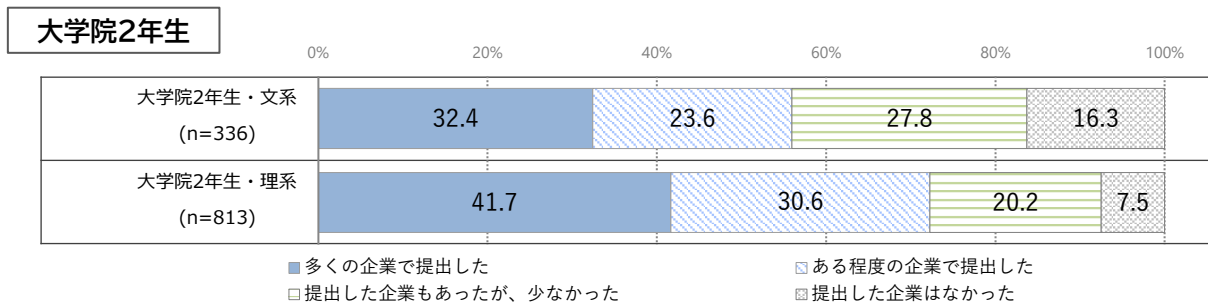
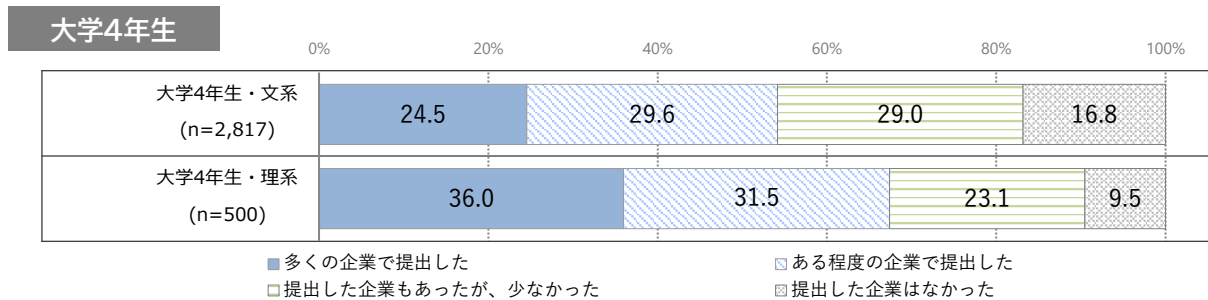
※1：ここでの集計において、「3ヶ月間程度」とは、例えば、「就職活動が始まったと考える時期」が3月、「就職活動が終わったと考える時期」が6月というように、両者の差が3ヶ月であることを意味する。したがって、「1ヶ月間程度」の分類には、最短で2日間、最長で約60日間の場合が含まれる。一方で、「同月内」の場合であっても実質的には最長で30日間である可能性もある。なお、最初と最後の月から計算しており、途中の期間に就職活動を行っていない可能性があるなど、必ずしも就職活動を行っていた実際の期間を意味するものではない点に留意が必要である。
公務員及び教職員志望者は除いて集計を行った。

⑧文系・理系別の学業重視の選考

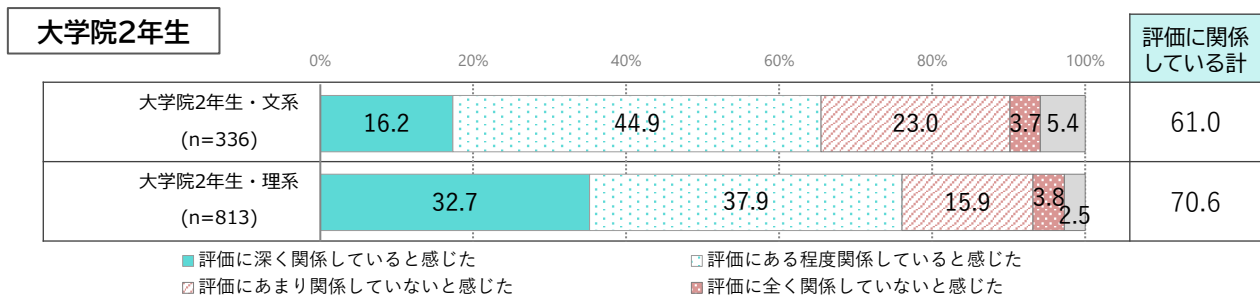
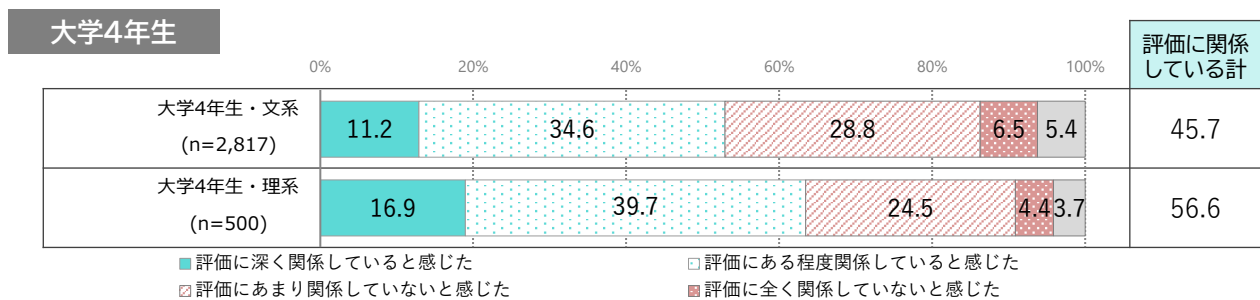
文系・理系別に、就職活動の面接や試験を受けるにあたり、履修履歴(成績証明書など)の提出がどの程度求められたかについて集計すると、大学4年生・大学院2年生ともに、「多くの企業で提出した」の回答割合は、理系の学生の方が高くなっている。

また、採用面接において、研究・ゼミや専門分野などの学業への取組や成績等の質問を受け、その内容が採用選考の評価に関係していると感じたかについて、文系・理系別に集計すると、大学4年生・大学院2年生ともに、「評価に深く関係していると感じた」の回答割合は、理系の学生の方が高く、特に大学院2年生においてその差が大きくなっている。

【履修履歴(成績証明書など)の提出の状況】



【採用面接の際に学業の取組や成績等の質問を受け、評価に関係していると感じたか】



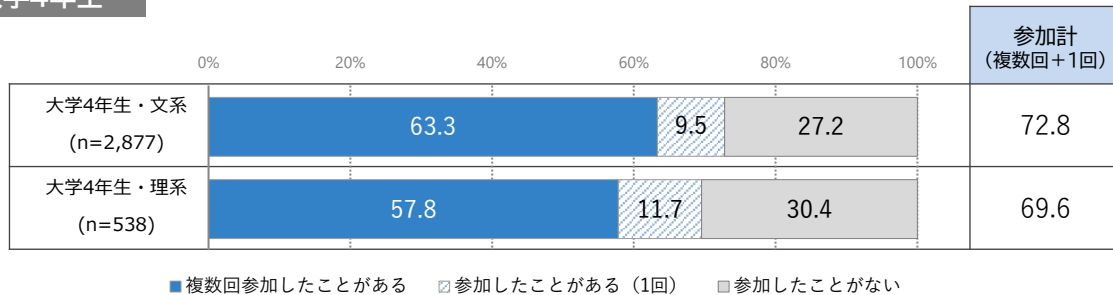
⑨文系・理系別のインターンシップの参加状況

文系・理系別に、インターンシップの参加経験の有無について集計すると、「参加したことがある」の回答割合は、大学4年生では文系の学生の方が高く、大学院2年生では理系の学生の方が高くなっている。

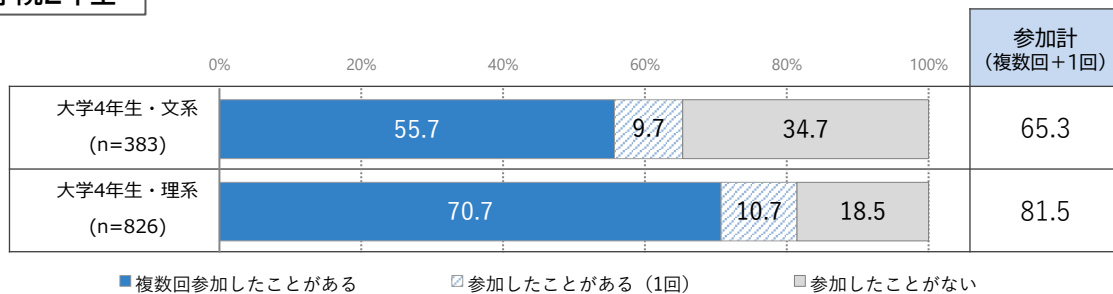
また、参加日数(参加したインターンシップのうち、最長の日数のもの)について、大学4年生・大学院2年生ともに、5日以上などより長期間のインターンシップに参加したことがある者の割合は、文系の学生の方が若干高くなっている。

【インターンシップ参加経験の有無】

大学4年生

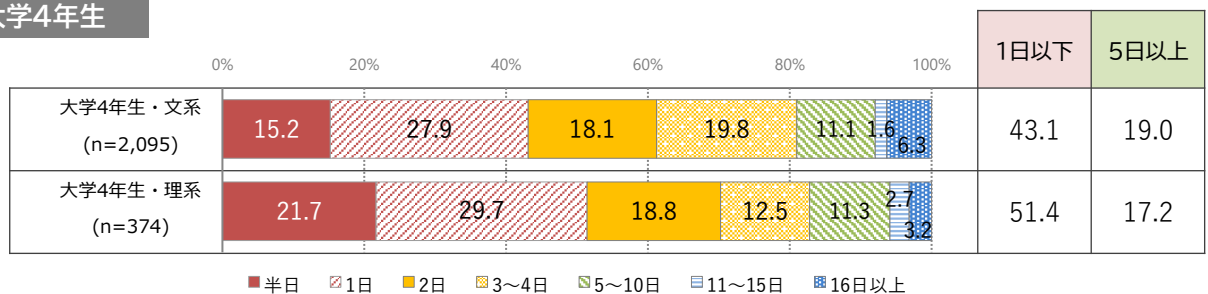


大学院2年生

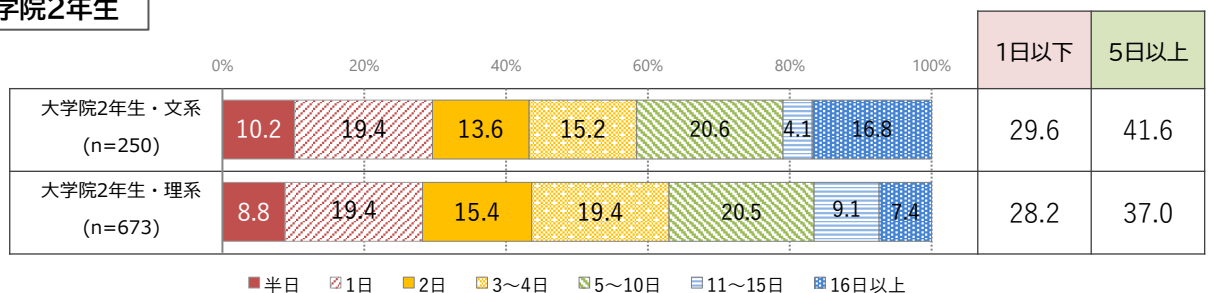


【インターンシップ参加の最長日数】

大学4年生



大学院2年生



第十章 就職予定の企業の業界別の集計

第十章 就職予定の企業の業界別の集計

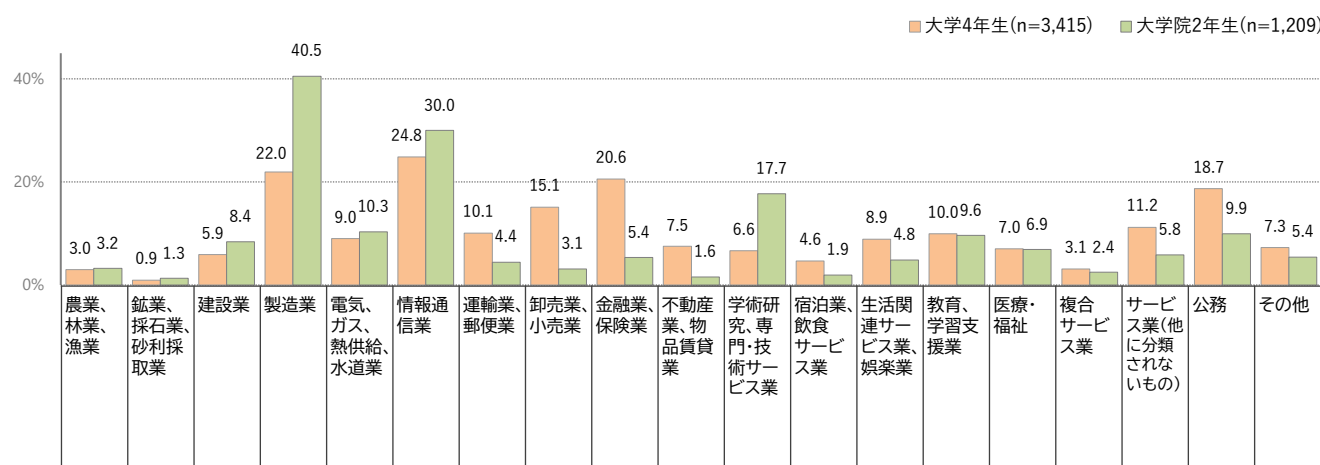
(1) 就職予定の企業の業界別の就職活動内容

①志望業界・就職予定の企業の業界に関する回答状況

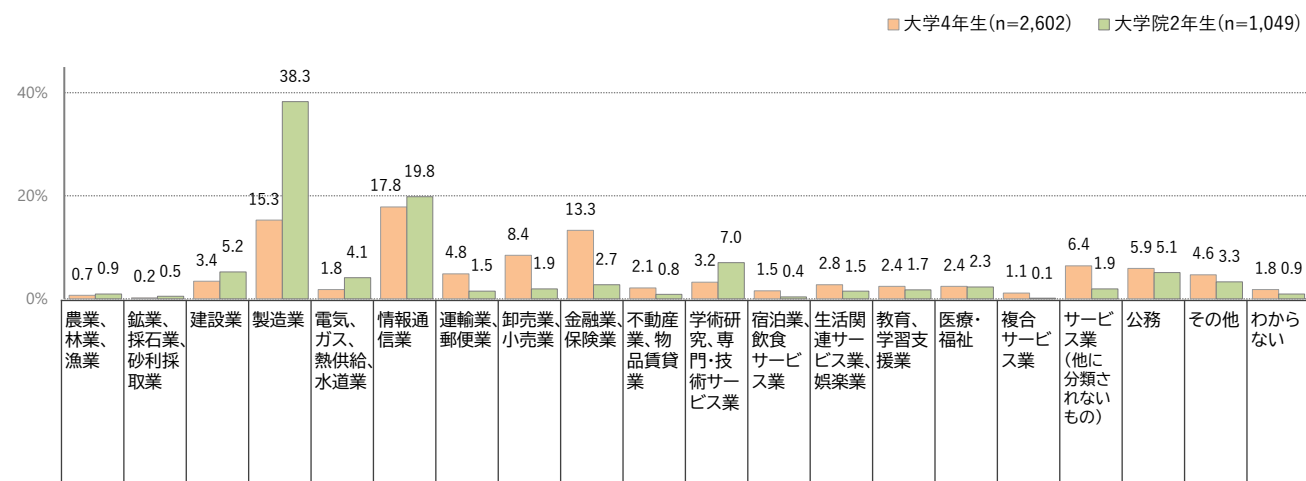
就職活動を行うにあたり、志望していた(志望している)就職先の業界について集計すると、大学4年生では「情報通信業」、「製造業」、「金融業、保険業」の順、大学院2年生では「製造業」、「情報通信業」、「学術研究、専門・技術サービス業」の順で回答割合が高くなっている。

また、内々定を受けた者に関して、就職予定の企業の業界について集計しても同様で※1、大学4年生では「情報通信業」、「製造業」、「金融業、保険業」の順、大学院2年生では「製造業」、「情報通信業」、「学術研究、専門・技術サービス業」の順で回答割合が高くなっている。

【志望業界(複数回答)】



【内々定を受けた就職予定の企業の業界(単数回答)】



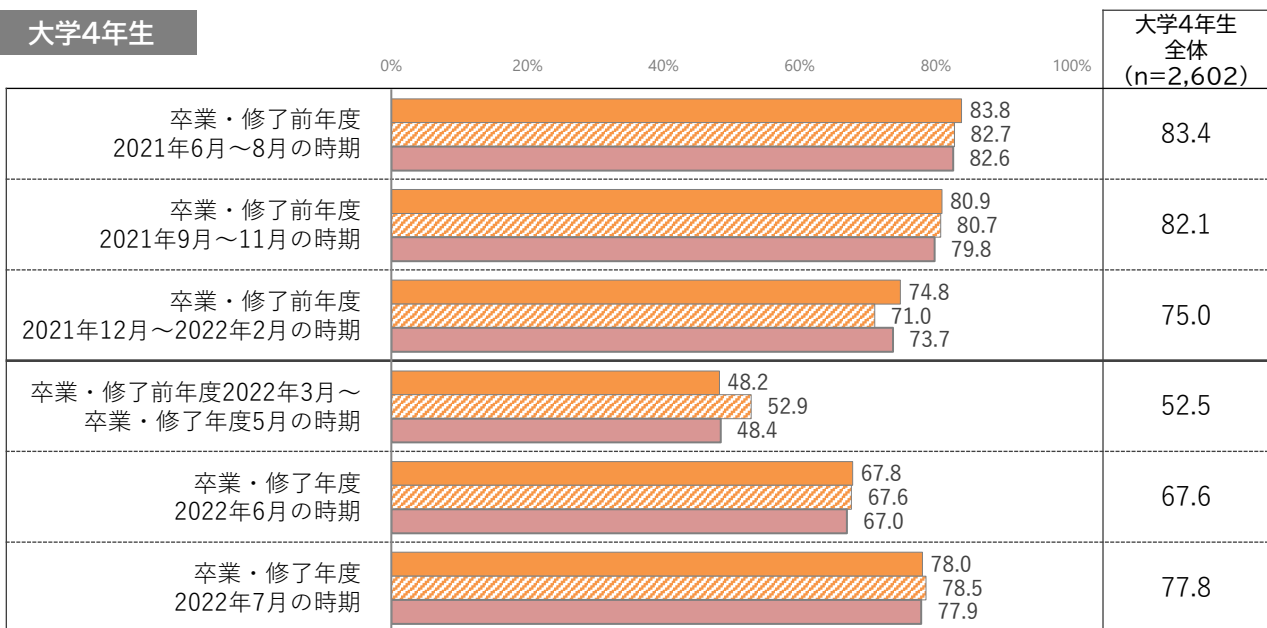
※1：【志望業界(複数回答)】の図は志望していた就職先の業界について該当するものをすべて回答してもらったものであるのに対し、【内々定を受けた就職予定の企業の業界】は、就職予定の企業について選択肢よりひとつのみ回答する方式によるものである。

②就職予定の企業の業界別の就職活動と学修時間確保の状況

就職予定の企業の業界について該当する学生の割合が高い3業種(大学4年生に関しては「製造業」「情報通信業」「金融業、保険業」の3業種、大学院2年生に関しては「製造業」「情報通信業」「学術研究、専門・技術サービス業」の3業種)に着目し、それぞれの就職活動の状況等に違いがあるかについて集計した。

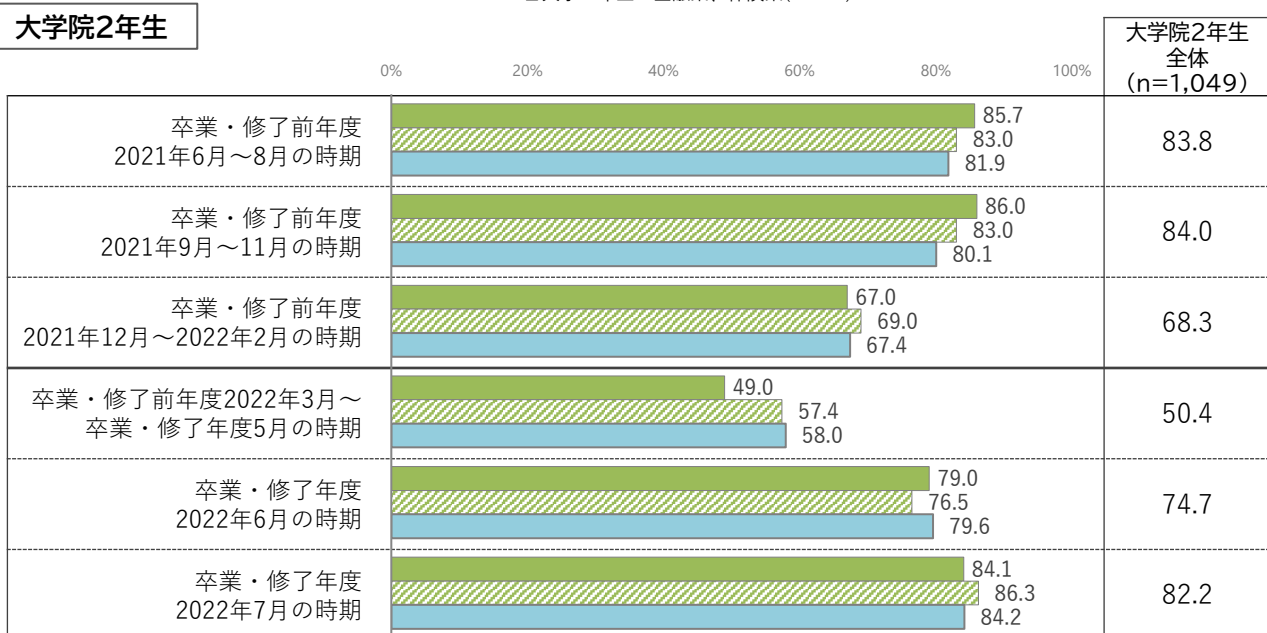
就職活動と学修時間確保の状況に関し、「十分学修時間を確保できた」「必要な学修時間は確保できた」「一定の学修時間は確保できた」のいずれかを回答した割合について※1、大学4年生では、広報活動開始後の3月から5月においては「情報通信業」がやや高く、採用選考活動開始後の6月以降では3業種とも同様の結果となっている。大学院2年生では、採用選考活動開始後の6月以降において3業種とも全体結果より回答割合が高くなっている。

大学4年生



- 大学4年生・製造業(n=397)
- ▨ 大学4年生・情報通信業(n=463)
- 大学4年生・金融業、保険業(n=345)

大学院2年生



- 大学院2年生・製造業(n=402)
- ▨ 大学院2年生・情報通信業(n=208)
- 大学院2年生・学術研究、専門・技術サービス業(n=74)

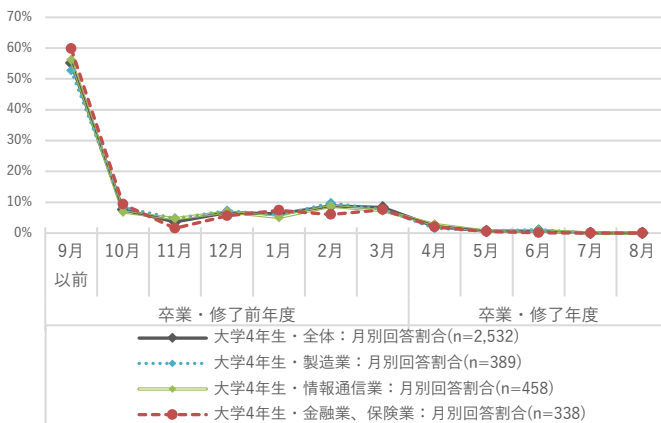
※就職活動との関係で学修時間の確保ができたかどうかを尋ねた設問について、「就職活動の影響をほとんど受けることなく十分学修時間を確保できた」「就職活動に少し時間を割くことがあったが、必要な学修時間は確保できた」「就職活動に時間を割くことがあったが、一定の学修時間は確保できた」のいずれかを回答した割合

③就職予定の企業の業界別の業界や企業に関する分析を開始した時期

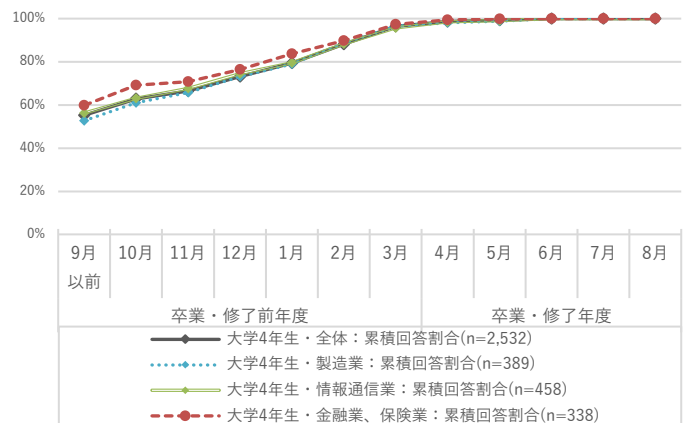
就職予定の企業の業界別に、業界や企業に関する分析を開始した時期を集計すると※1、大学4年生では、就職予定の企業の業界が「金融業、保険業」の者で、早期の回答割合が若干高くなっている。大学院2年生では、どの業界でも概ね同様となっている。

大学4年生

月別回答割合

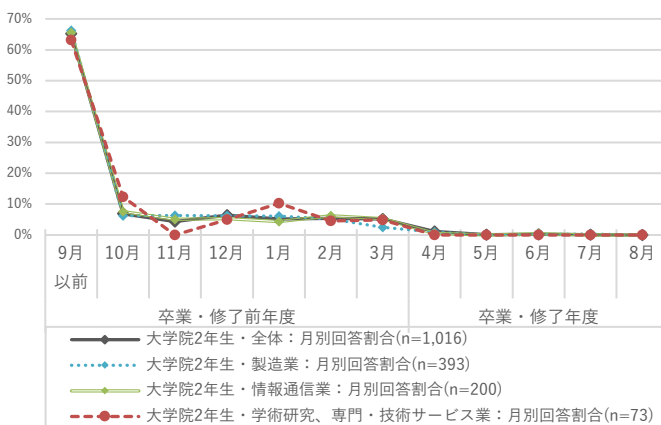


累計割合

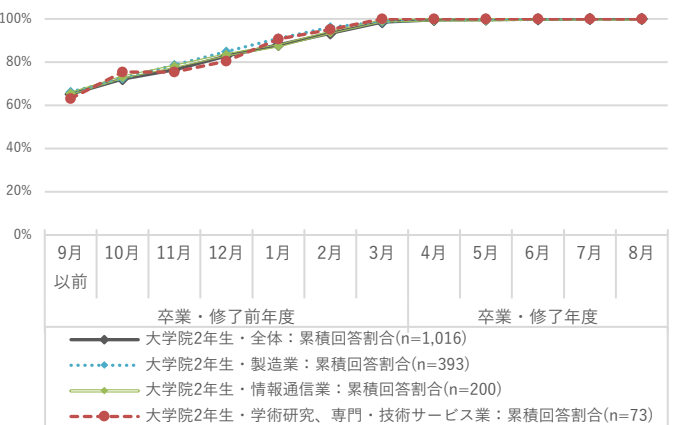


大学院2年生

月別回答割合



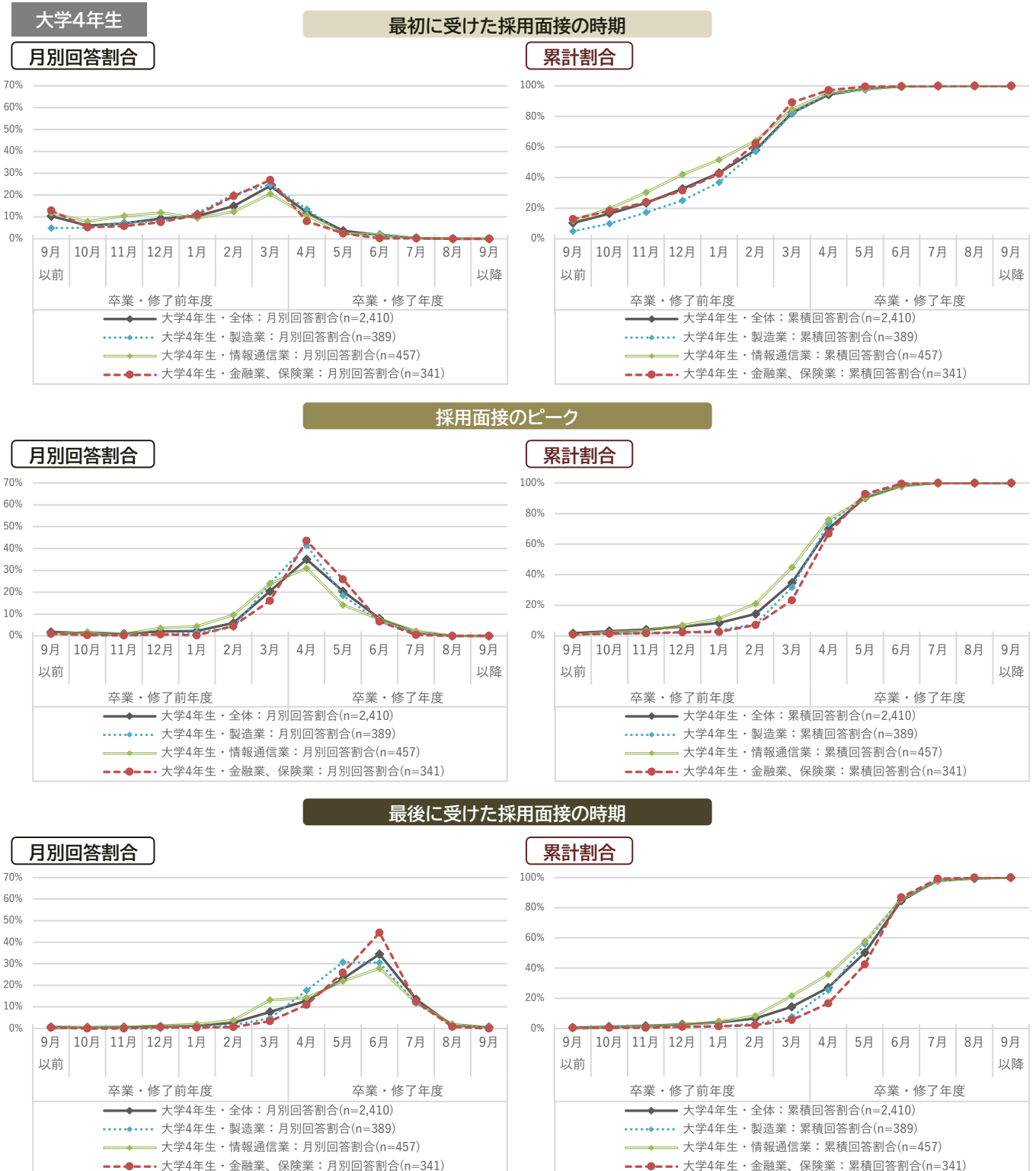
累計割合



※業界や企業に関する分析について「特段行わなかった」と回答した者は集計の対象外とした。また各学年における全体値は、就職予定企業がある者を対象としている。

④就職予定の企業の業界別の採用面接の実施状況

就職予定の企業の業界別に、採用面接の実施状況を集計すると※1、大学4年生では、就職予定の企業の業界が「情報通信業」の者で、「最初」「ピーク」「最後」のいずれについても、早期の回答割合が若干高い時期が見られる。大学院2年生では、就職予定の企業の業界が「情報通信業」の者について、「最初」でより早期の回答割合が高くなっているが、「ピーク」「最後」についてはどの業界も概ね同様となっている。



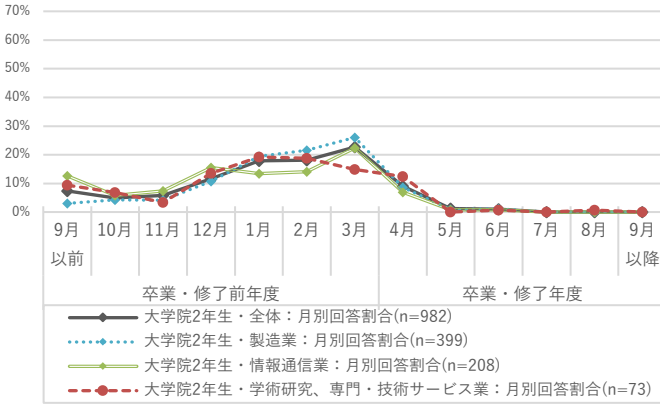
※採用面接について「特段行わなかった」と回答した者は集計の対象外とした。また各学年における全体値は、就職予定企業がある者を対象としているが、公務員や教職員志望者を除いて集計している。

④就職予定の企業の業界別の採用面接の実施状況

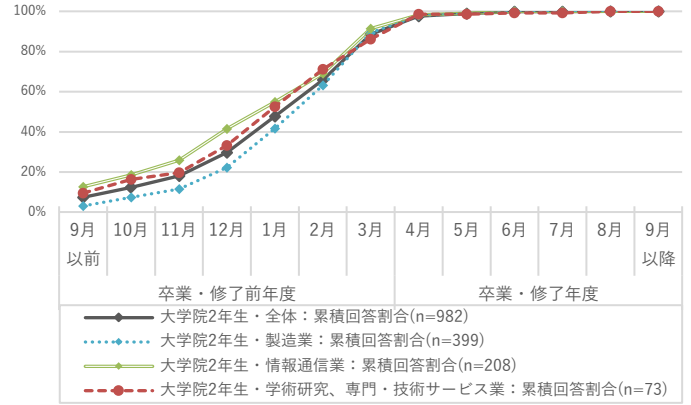
大学院2年生

最初に受けた採用面接の時期

月別回答割合

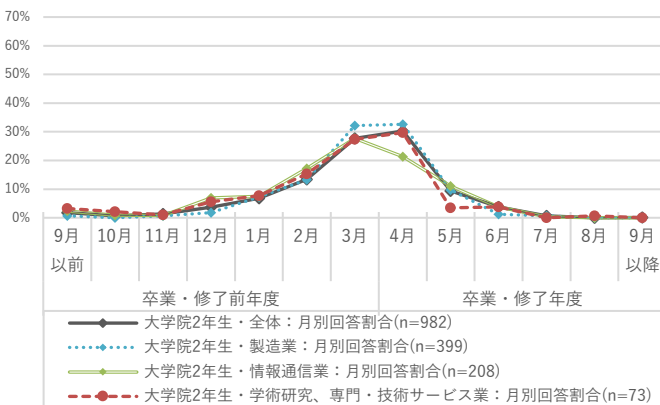


累計割合

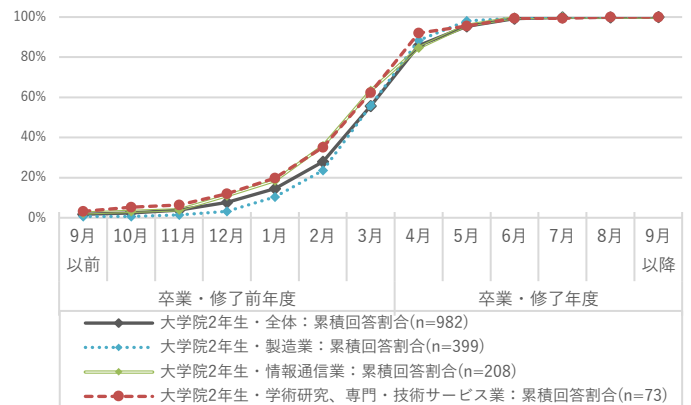


採用面接のピーク

月別回答割合

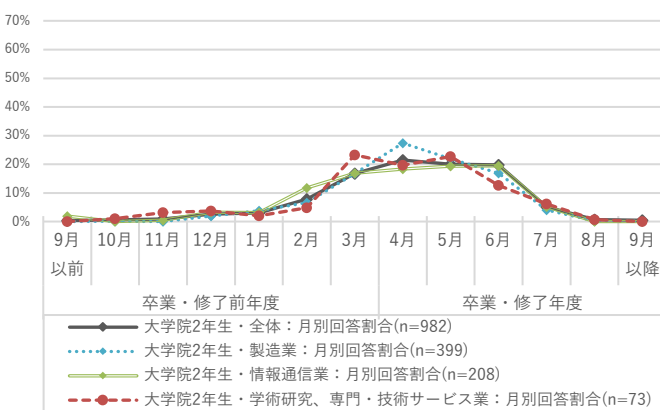


累計割合

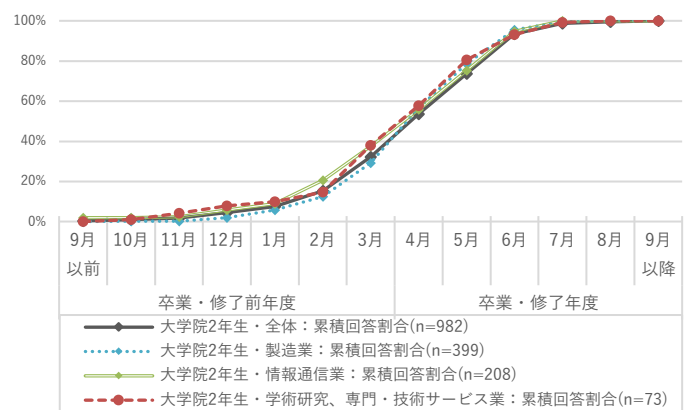


最後に受けた採用面接の時期

月別回答割合



累計割合

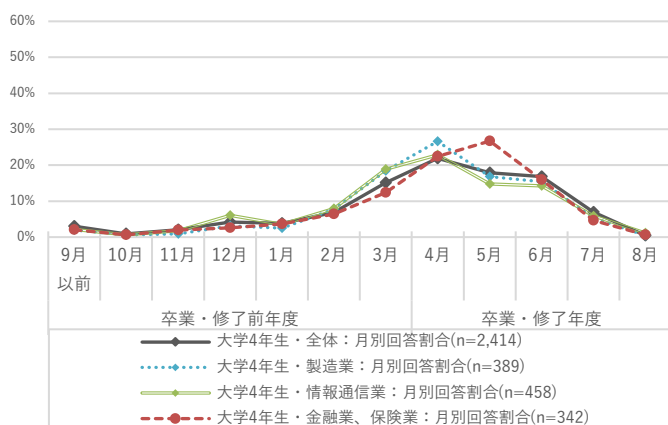


⑤就職予定の企業の業界別の内々定を受けた時期

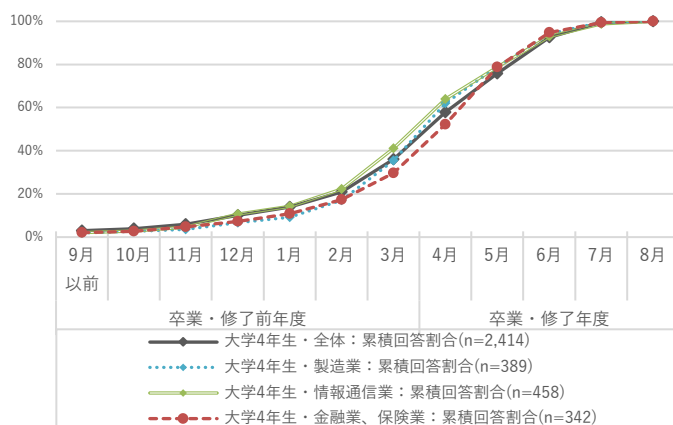
就職予定の企業の業界別に内々定を受けた時期について集計すると※1、大学4年生では、就職予定の企業の業界が「情報通信業」の者は、より早い時期に内々定を受けた割合が若干高くなっている。また、大学院2年生では、就職予定の企業の業界が「情報通信業」の者で、より早い時期に内々定を受けた割合が若干高くなっている。

大学4年生

月別回答割合

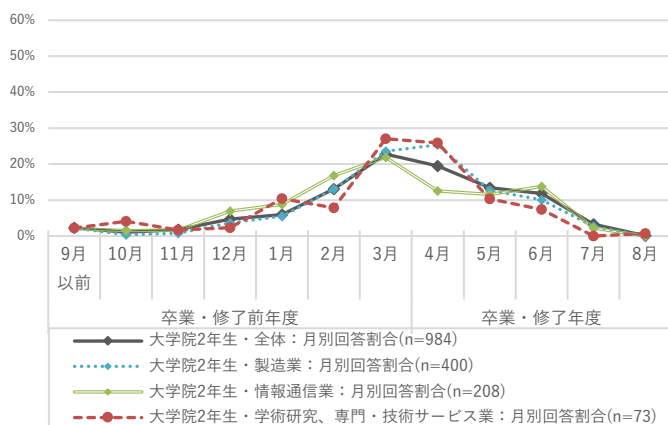


累計割合

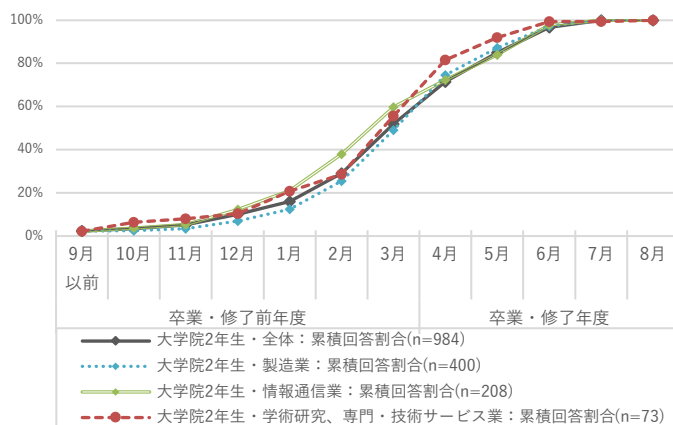


大学院2年生

月別回答割合



累計割合



※1社から内々定を受けた者はその時期について、複数社から内々定を受けた者は最初に内々定を受けた時期について集計した。なお、ここでの「内々定」は就職予定の企業のものに限らない。また各学年における全体値は、就職予定企業がある者を対象としているが、公務員や教職員志望者を除いて集計している。

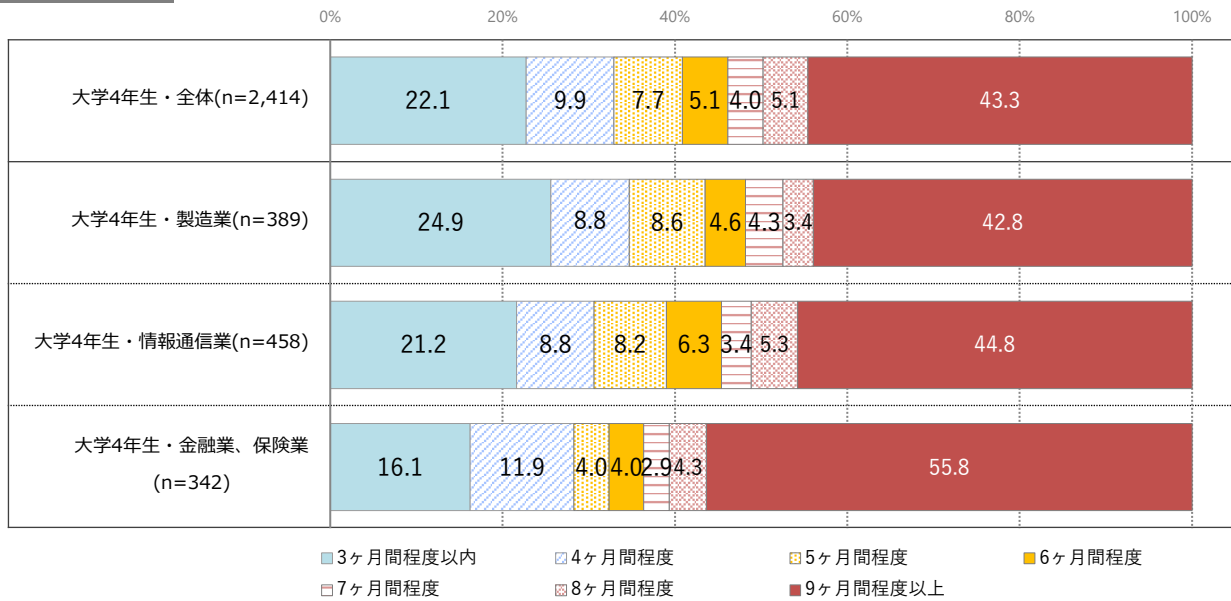
⑥就職予定の企業の業界別の、就職活動の始まりから終わりまでの期間

就職予定の企業の業界別に、「就職活動が始まったと考える時期」から「就職活動が終わったと考える時期」までの期間を集計すると※1、大学4年生では就職予定の企業の業界が「金融業、保険業」の者が「3ヶ月間程度以内」の回答割合が低く、「9ヶ月間程度以上」の割合が約6割と、他業界と比べ高くなっている※2。

大学院2年生では、「学術研究、専門・技術サービス業」の者が、「3ヶ月間程度以内」「9か月間程度以上」の割合がどちらも他業界と比べ若干高くなっており、二分化の傾向が見られる。

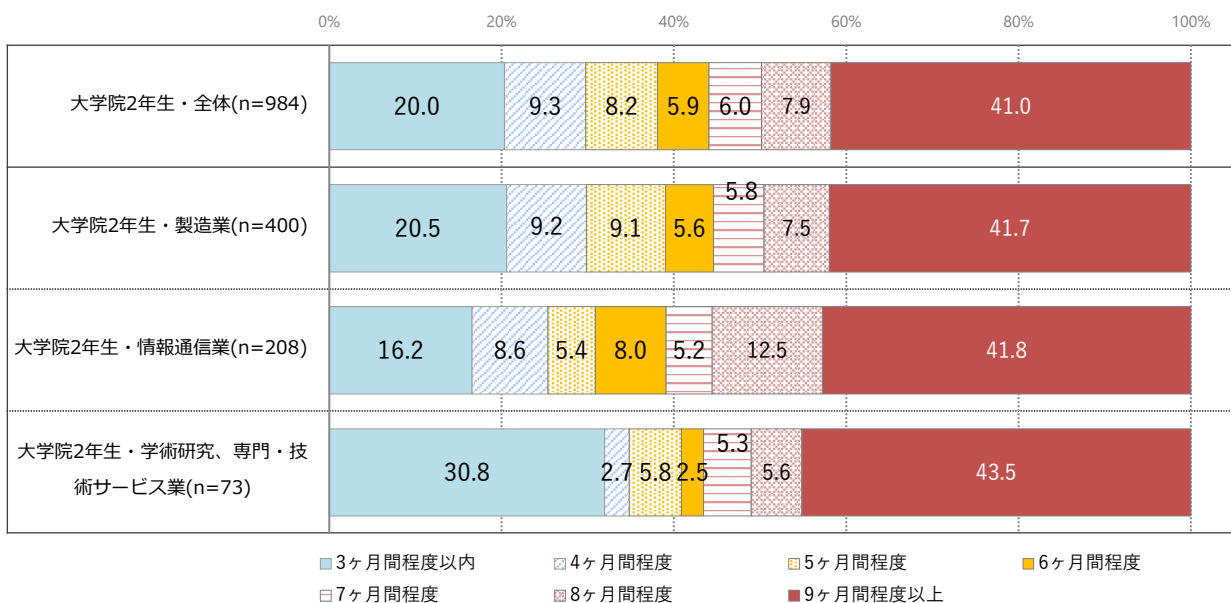
大学4年生

※公務員・教職員志望者除く



大学院2年生

※公務員・教職員志望者除く



※1：「全体」の集計結果は就職予定企業がある者を対象としているが、公務員や教職員志望者を除いて集計したものである。

※2：ここでの集計において、「3ヶ月間程度」とは、例えば、「就職活動が始まったと考える時期」が3月、「就職活動が終わったと考える時期」が6月というように、両者の差が3ヶ月であることを意味する。したがって、「1ヶ月間程度」の分類には、最短で2日間、最長で約60日間の場合が含まれる。一方で、「同月内」の場合であっても実質的には最長で30日間である可能性もある。なお、最初と最後の月から計算しており、途中の期間に就職活動を行っていない可能性があるなど、必ずしも就職活動を行っていた実際の期間を意味するものではない点に留意が必要である。

參考資料

【調査票】

◆令和4年度 学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。
回答は、各ページ60分以内に送信をしてください。
JavaScriptおよびCookieを有効にしてください。

推奨ブラウザ

【Windows】
Chrome 最新版
Firefox 最新版
Microsoft Edge 最新版
【MacOS】
Chrome 最新版
Firefox 最新版
Safari 最新版
【Android】
標準ブラウザ（Chrome）最新版
【iOS】
標準ブラウザ（Safari）最新版
Chrome 最新版

【1】あなたご自身についてお聞きします。

【必須】

Q1 あなたの年齢をご記入ください。

※半角整数で記入

 歳

【必須】

Q2 あなたの性別を教えてください。（ひとつ）

- 男性
- 女性
- その他
- 答えたくない

【必須】

Q3 現在のあなたの学年をお選びください。（ひとつ）

※留学、留年、休学、編入等をされた方で、来年（2023年）3月に卒業・修了をする年次の方については、在学年数等に関わらず、「大学4年生」あるいは「大学院2年生」を選択してください。
※「大学院2年生」とは、修士課程（博士前期課程）2年生を指すこととします。（以下、同様）

- 大学4年生
- 大学院2年生
- その他

[必須]

Q4 あなたが通っている大学／大学院はどれにあてはまりますか。（ひとつ）

- 国立
- 公立
- 私立

[必須]

Q5 あなたが通っている大学／大学院名をお答えください。

例：〇〇大学（直接記入）

[必須]

Q6 あなたが通っている大学／大学院の所在地はどちらですか。（ひとつ）

選択して下さい▼

[必須]

Q7 あなたの出身地はどちらですか。（ひとつ）

※生まれた場所に限らず、実家がある場所など、大学に入学するまでの間、最もつながりがあると考えられる地域についてお答えください。

選択して下さい▼

[必須]

Q8 あなたの専攻はどれにあてはまりますか。（ひとつ）

- 人文科学（文学、言語学、史学、地理学、哲学、コミュニケーション学、心理学等）
- 社会科学（法学・政治学、商学・経済学、経営学、社会学等）
- 理学（数学、物理学、化学、生物学、地学等）
- 工学（機械工学、電気通信工学、土木建築工学、航空工学等）
- 農学（農学、農業経済学、林学、畜産学、水産学等）
- 保健（保健衛生学、スポーツ・健康医学等）
- 家政（家政学、栄養学、被服学）
- 教育（教育学、教育発達学等）
- 芸術（芸術、デザイン、音楽等）
- その他（教養学、国際関係学、総合科学、一般教養課程等）

【2】就職活動に関する意識・準備についてお聞きします。

【必須】

Q9 あなたは、**来年（2023年）3月**に卒業・修了するにあたり、就職活動（民間企業・官公庁等の職業に就くための活動）を行いましたか。（ひとつ）

※8月1日時点の状況を回答ください。

- 就職活動を行った（終えた）
- 就職活動を行っている（継続している）
- これから就職活動を行う予定である
- 就職活動を行わなかった（行う予定はない）

【必須】

Q10 あなたは、現在通っている大学／大学院を卒業・修了後にどのような進路を予定（希望）していますか。既に進路が決まっている場合は、その進路先について選択してください。まだ決まっていない場合などは、希望する進路先について回答してください。（いくつでも）

※現在学部生で、大学院に進学した後に就職することを予定(希望)している場合、ここでは、「進学(国内)」や「海外留学」を選択してください。

- 民間企業に就職
- 公務員に就職
- 教職員に就職
- NPOに就職
- 自営・家業に就職
- その他の就職
- 進学（国内）
- 海外留学
- 起業する
- 社会人としての経験があり、卒業・修了後に元の職場に復職
- まだわからない

[必須]

Q11 就職活動を行うにあたり、志望していた（志望している）就職先の**業界**を教えてください。（いくつでも）

※既に就職先が決まっている人であっても、就職活動を行う際に志望していた業界を教えてください。

- 農業、林業、漁業
- 鉱業、採石業、砂利採取業
- 建設業
- 製造業
- 電気、ガス、熱供給、水道業
- 情報通信業
- 運輸業、郵便業
- 卸売業、小売業
- 金融業、保険業
- 不動産業、物品賃貸業
- 学術研究、専門・技術サービス業
- 宿泊業、飲食サービス業
- 生活関連サービス業、娯楽業
- 教育、学習支援業
- 医療・福祉
- 複合サービス業
- サービス業（他に分類されないもの）
- 公務
- その他

[6項]

Q12 就職活動を行うにあたり、志望していた（志望している）**職種**があれば、教えてください。（いくつでも）

※既に就職先が決まっている人であっても、就職活動を行う際に志望していた「職種」を教えてください。

企業や業界の希望はあったが、特定の「職種」の希望はなかった

人事

経理財務

法務

総務

営業

販売

事業企画

商品企画、商品開発

広報、PR、IR

知的財産マネジメント

研究・設計開発

品物・生産管理

調達

調査、マーケティング

コンサルタント

デザイナー

IT/通信系エンジニア

サービス（接客等）

一般事務

生産技術（金属・化学・土木・建築）

金融・保険外交営業

講師・教師

その他分類されない専門的職種

[必須]

Q13 あなたが、就職先を決めるにあたって重視しているものを教えてください。（いくつでも）

※その他の場合はその内容について記載してください。

<input type="checkbox"/>	企業等の安定性
<input type="checkbox"/>	企業の成長可能性
<input type="checkbox"/>	知名度が高い
<input type="checkbox"/>	給与や賞与が高い/手当や社会保障が充実
<input type="checkbox"/>	残業が少なく、休暇が取れるなどのワークライフバランス
<input type="checkbox"/>	リモートワーク・在宅勤務が選択可能
<input type="checkbox"/>	兼業・副業が認められている
<input type="checkbox"/>	正社員として働ける
<input type="checkbox"/>	女性が活躍できる
<input type="checkbox"/>	育児休業や保育所などの両立支援の充実
<input type="checkbox"/>	地元で働ける
<input type="checkbox"/>	希望する勤務地で働ける
<input type="checkbox"/>	職場の雰囲気良さそう
<input type="checkbox"/>	自分の能力や専門性を生かせる
<input type="checkbox"/>	自分の能力を高めキャリアアップにつなげられる
<input type="checkbox"/>	自分のやりたい仕事ができる（やりがいがある）
<input type="checkbox"/>	社会貢献度が高い
<input type="checkbox"/>	若者の採用・育成に積極的である
<input type="checkbox"/>	その他 <input type="text"/>

[必須]

Q14 就職活動は、主にどの地域で行いましたか。（それぞれひとつずつ）

※複数の地域で活動された場合は、主に活動した都道府県を順に3つまで回答してください。

※オンラインで行った場合は「会社の所在地（勤務地）」について選択してください。

選択して下さい▼

選択して下さい▼

選択して下さい▼

<<政府が経済団体等に要請している、いわゆる「就活日程ルール」について>>
現在の大学4年生、大学院2年生等の就職・採用活動時期については、
昨年度と同様に、**広報活動は3月1日以降、採用選考活動は6月1日以降**に開始することとされました。

[必須]

Q15 あなたは就職活動を開始するにあたり、就職・採用活動の時期（就活日程ルール）が昨年度と同様の日程（**広報活動は3月1日以降、採用選考活動は6月1日以降など**）で行われることについて、知っていましたか。（それぞれひとつ）

		よく知っていた	ある程度知っていた	聞いたことはあるがあまりよく知らなかった	知らなかった
広報活動は3月1日以降	→	●	●	●	●
採用選考活動は6月1日以降	→	●	●	●	●
正式内定は10月1日以降	→	●	●	●	●

[必須]

Q16 就職・採用活動開始時期（就活日程ルール）（**広報活動開始：卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降、採用選考活動開始：卒業・修了年度の6月1日以降**）について、どう考えますか。（それぞれひとつ）

※その他の場合はその内容について記載してください。

		ルールは必要だが、現在の開始時期より早い方がよい	ルールは必要であり、現在の開始時期がよい	ルールは必要だが、現在の開始時期より遅い方がよい	ルールは必要ない	その他
広報活動は3月1日以降	→	●	●	●	●	<input type="text"/>
採用選考活動は6月1日以降	→	●	●	●	●	<input type="text"/>
正式内定は10月1日以降	→	●	●	●	●	<input type="text"/>

[必須]

Q17 就職・採用活動時期に関し、昨年度と同様の時期に設定された（広報活動は本年3月1日以降、採用選考活動は本年6月1日以降に開始）ことについて、あなたはどのように思いますか。（それぞれひとつずつ）

		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらでもない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
先輩の体験など、昨年の就職活動の情報を参考にすることができた	→	●	●	●	●	●
どの時期にどのような就職活動をするか予定をたてやすく準備・行動ができた	→	●	●	●	●	●
就職活動期間が比較的短期間で済んだ	→	●	●	●	●	●
大学の試験に落ち着いて取り組むことができた	→	●	●	●	●	●
卒業論文（研究）・修士論文（研究）に早い時期から取り組むことができた	→	●	●	●	●	●
夏の暑い時期に就職活動を行わなくて済んだ	→	●	●	●	●	●
ボランティア、部活動、クラブやサークル活動など課外活動に取り組む機会を充実することができた	→	●	●	●	●	●
企業研究や就職先の選択のための時間が十分確保できた	→	●	●	●	●	●
面接などの選考活動を早期に開始する企業があったが、混乱せずに対応できた	→	●	●	●	●	●
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から行われた措置等の影響により、見込んでいた時期よりも就職・採用活動の実施時期を遅くする企業があったが、混乱せずに対応できた	→	●	●	●	●	●

【3】インターンシップについてお聞きします。

【必須】

Q18 あなたは大学／大学院に入学以後、これまでにインターンシップに参加したことがありますか。参加したことがある方は、何日間のインターンシップに参加しましたか。（いくつでも）

※それぞれの日数に対して参加したかしていないかチェック、参加した場合は件数を半角整数で記入

※一度も参加していない方は、「半日」～「16日以上」の全てについて「参加していない」をお選びください（件数欄に0と入力する必要はありません）

※それぞれの日程について参加していないものについては「参加していない」を選び、件数の記入は不要です（件数欄に0と入力する必要はありません）

		参加した	参加していない		件数
半日	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件
1日	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件
2日	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件
3～4日	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件
5～10日	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件
11～15日	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件
16日以上	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	→	<input type="text"/> 件

トータル参加回数	→	<input type="text"/> 件
----------	---	------------------------

【必須】

Q19 あなたは、どのような基準でインターンシップ先を選択しましたか。当てはまるものを選択ください。（いくつでも）

- 業界・業種への理解を深められるプログラムだから
- 就職先として興味・関心を抱いている企業であったから
- 職業観、就業観を養うことができるプログラムだから
- 学業に役立つプログラムだから
- 学業に支障が出ない（学業との両立が可能である）時期・プログラムだから
- 社会人として必要なスキルや能力が身につくから
- 採用選考につながるプログラムだから
- 給料が出るから（給料が他と比べても良いから）
- その他